

様式第5号(第6条関係)

2023年9月30日

高知市議会議長 様

会派名 日本共産党高知市議団  
代表者名 下本 文雄

第2四半期政務活動費収支報告書

高知市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり提出します。

1 収 入

項 目	金 額 (円)
前 期 繰 越 額	864,396
第2四半期政務活動費	1,800,000
利 息	6
合 計	2,664,402

2 支 出

項 目	金 額 (円)
調 査 研 究 費	9,130
研 修 費	576,092
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0
会 議 費	0
資 料 作 成 費	0
資 料 購 入 費	129,898
広 報 広 聴 費	372,810
人 件 費	0
事 務 諸 費	198,586
合 計	1,286,516

3 収支差引額(繰越額)

金 1,377,886円

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月 7日 (月)	
	支出先	高知市出納員 広聴広報課 情報公開・市民相談センター	
	目的・内容・結果等	行政情報写しの交付に係る費用 太陽光発電施設に伴う林地開発に関する意見書 政務活動に関わる情報収集を目的とする	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費	別紙のとおり	80
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
	合計		
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1 枚</u>			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

日本共産党 高知市議団 領 収 証

No.0056  
2023年 8月 7日

浜口 佳寿子 様

金 80 円

但し 行政情報の写しの交付に  
係る費用として

上記正に領収いたしました

高知市出納員  
広聴広報課

( 税抜金額  
( 消費税等

¥80 )  
¥0 )

情報公開・市民相談センター

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期 間 又 は 月 日	8月 10日 (木)	
	支 出 先	高知市出納員 広聴広報課 情報公開・市民相談センター	
	目的・内容 ・結果等	行政情報写しの交付に係る費用 保育施設みらい構想検討部会の議事録及び会議資料 政務活動に関わる情報収集を目的とする	
支出金額など	項 目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金 額(円)
	調査研究費	別紙のとおり	110
	研 修 費		
	要請・陳情活動費		
	会 議 費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合 計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1 枚</u>			
備 考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

日本共産党高知市議団

領 収 証

No. 0058  
2023年 8月10日

凍口 佳寿子 様

金 110 円

但し行政情報1写しの交付に係る費用として

上記正に領収いたしました

高知市出納員  
広聴広報課  
情報公開・市民相談センター

(税抜金額 ¥110)  
(消費税等 ¥0)

印

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期 間 又 は 月 日	8 月 1 0 日 (木)	
	支 出 先	高知市出納員 広聴広報課 情報公開・市民相談センター	
	目的・内容 ・結果等	行政情報写しの交付に係る費用 保育施設みらい構想検討部会の議事録及び会議資料 政務活動に関わる情報収集を目的とする	
支出金額など	項 目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金 額(円)
	調査研究費	別紙のとおり	8,940
	研 修 費		
	要請・陳情活動費		
	会 議 費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合 計
		領収証書及び支払証明書添付枚数	1 枚
備 考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

日本共産党高知市議団

領 収 証

No.0057  
2023年 8月10日

浜口 佳寿子 様

金 8,940 円

但し行政情報の写しの交付に係る  
費用として

上記正に領収いたしました

(税抜金額 ¥8,940)  
(消費税等 ¥0)

高知市公納員  
広聴広報課  
情報公開・市民相談センター

印

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月22日(土)～7月24日(月)	
	支出先	別紙行政視察報告書視察者氏名のとおり、(有)えびす興産太平洋トラベル等	
目的・内容・結果等	<p>&lt;目的&gt; 第65回自治体学校in岡山(会場：岡山市立市民文化ホール等)に参加し、国の地方自治政策の方向性を学び、本市における今後の政策立案に必要な課題に関する情報を得る。</p> <p>&lt;内容&gt; ○7月22日(土)13時～16時50分 全体会(岡山市立市民文化ホール) 13時15分～記念講演①「地方自治と地域」(講師：中山徹=奈良女子大学・教授) 14時40分～記念講演②「地域の主権を大切に、ミュニシパリズムの広がり」(講師：岸本聡子=東京都・杉並区長) 16時～リレートーク「地域と自治体 最前線—奈義町の子育て支援の到達と課題」(森藤政憲・奈義町議会副議長)ほか ○7月23日(日)9時30分～16時 分科会・講座(岡山市勤労者福祉センター、おかやま西川原プラザ、岡山シティホテル桑田町別館) 第2分科会「医療と公衆衛生体制強化への道すじを考える」(講師：長友薫輝=佛教大学・准教授)など、別紙のとおり ○7月24日(月)9時20分～11時50分 全体会(岡山市立市民文化ホール) 9時20分～特別講演①「暮らしから考える自治体行政のデジタル化」(講師：本多滝夫=龍谷大学・教授) 10時45分～特別講演②「地方自治体が直面する課題への挑戦(現場から)」(講師：太田昇=岡山県・真庭市長)</p> <p>&lt;結果等&gt;別紙のとおり ※ 行政視察を行った場合は、「行政視察報告書」を添付してください。</p>		
支出金額等	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	旅費・交通費等187,800円(往復JR等:49,680・宿泊2泊:138,120)、参加費72,550円(振込手数料550円含)、日当54,000円(3,000×3日×6人)	314,350
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
		合計	314,350
	領収証書及び支払証明書添付枚数 20 枚		
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。



高知市報西洲並心で費用弁償条項の  
規定による旅費

(上限参考用)

旅行計画兼旅費明細書

月日	出発地	経路	到着地	宿泊地	鉄道費				航空賃	船賃	車賃		日当	宿泊料		食卓料	計
					路程 キロメートル	運賃	急料	行金			計	定額 キロメートル		実費額	日数		
7月22日	高知 (9:13)	岡山	小橋 (11:58)	岡山市	179.3	3,740	2,730	6,470				140	1	3,000	1	14,800	24,410
7月23日		研修		岡山市				0					1	3,000	1	14,800	17,800
7月24日	小橋 (12:38)	岡山	高知 (15:39)		179.3	3,740	2,730	6,470				140	1	3,000			9,610
								0									0
								0									0
支度料					キロメートル		円	円	円	円	円			円	円	円	(支給額)円
旅費雑費				合計	358.6	7,480	5460	12,940	0	0	0	280	3	9,000	2.0	29,600	51,820
備考																	

(注) 括弧内に旅行開始時刻と旅行終了時刻を記載すること。

別紙

視察に係る旅費交通費

月日	区 間 宿 泊 先	交通手段 支払区分	計算式・積算基準等	金 額 (円)
7/22	高知駅～岡山駅	JR 四国	8,000 円 (往復割引) × 6 人	48,000
〃	岡山駅前～小橋	岡山電気軌道	140 円 × 6 人①	840
〃	後楽ホテル	宿泊料等	11,510 円 × 6 人	69,060
7/23	〃	〃	11,510 円 × 6 人	69,060
7/24	岡山駅前～小橋	岡山電気軌道	140 円 × 6 人①	840
〃	岡山駅～高知駅	JR 四国	—	—
	以下空欄			
合 計				187,800

- ※ 支出を伴わない移動（徒歩、相手方による送迎等）は記載不要。
- ※ 旅費は、高知市役所を出発地として計算。

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 1,680 円也
内 容	岡山駅～小橋駅 電車片道料金×6名×2日 (別紙旅費交通費金額欄①)
支 払 先	岡山電気軌道
支 払 年 月 日	2023年7月22日 (土)、7月24日 (月)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他 (下記のとおり)  別紙「視察にかかる旅費交通費」の① 計 1,680 円[ (140 円×6名) ×2日] ⇒乗車時に現金で支払ったため  ※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。
上記のとおり支払いましたので証明願います。 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 様 2023 年 7 月 26 日	
依頼者氏名 浜口 佳寿子	
上記のとおり支払ったことを証明します。 2023 年 7 月 26 日	
会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄	

領収証

日本共産党高知市議団  
下本文雄 様

No. \_\_\_\_\_

金額				百		千			円
					4		8	0	0

但し 7/24 印紙収入

2023年 7月 18日 上記正に領収いたしました

収入  
印紙

内訳
税抜金額
消費税額等 ( % )

高知県知事登録第3353号  
 (有) えびす興産 太平洋トラベル  
 代表取締役 橋本清夫  
 〒781-0074 高知県高知市南豊町1-19-2F  
 TEL. 088-882-3353 TEL. 088-882-3376  
 nicetrip3353@mail.bbexcite.jp



領収証

日本共産党高知市議団  
迫 哲郎 様

No. \_\_\_\_\_

金額				百		千			円
					4		8	0	0

但し 7/24 印紙収入

2023年 7月 18日 上記正に領収いたしました

収入  
印紙

内訳
税抜金額
消費税額等 ( % )

高知県知事登録第3353号  
 (有) えびす興産 太平洋トラベル  
 代表取締役 橋本清夫  
 〒781-0074 高知県高知市南豊町1-19-2F  
 TEL. 088-882-3353 TEL. 088-882-3376  
 nicetrip3353@mail.bbexcite.jp



領収証

日本共産党高知市議団  
山口佳寿子 様

No. \_\_\_\_\_

金額				百		千			円
					4		8	0	0

但し 7/24 印紙収入

2023年 7月 18日 上記正に領収いたしました

収入  
印紙

内訳
税抜金額
消費税額等 ( % )

高知県知事登録第3353号  
 (有) えびす興産 太平洋トラベル  
 代表取締役 橋本清夫  
 〒781-0074 高知県高知市南豊町1-19-2F  
 TEL. 088-882-3353 TEL. 088-882-3376  
 nicetrip3353@mail.bbexcite.jp



領収証

日本共産党高知市議団  
官本直樹

No.

様

金額				百		千			円
							¥	8	000

但し 7/24 JP 事務代金

2023年 7月 18日 上記正に領収いたしました

収入  
印紙

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

高知県知事登録第373号  
 (有) えびす興産 太平洋トラベル  
 代表取締役  
 〒781-0074 高知県高知市南金田1-19-2F  
 TEL. 088-882-3353 TEL. 088-882-3376  
 nicetrip3353@mail.bbexcite.jp



領収証

日本共産党  
藤本真由美

No.

様

金額				百		千			円
							¥	8	000

但し 7/24 JP 事務代金

2023年 7月 18日 上記正に領収いたしました

収入  
印紙

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

高知県知事登録第373号  
 (有) えびす興産 太平洋トラベル  
 代表取締役  
 〒781-0074 高知県高知市南金田1-19-2F  
 TEL. 088-882-3353 TEL. 088-882-3376  
 nicetrip3353@mail.bbexcite.jp



領収証

日本共産党高知市議団  
岡田 けいか

No.

様

金額				百		千			円
							¥	8	000

但し 7/24 JP 事務代金

2023年 7月 18日 上記正に領収いたしました

収入  
印紙

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

高知県知事登録第373号  
 (有) えびす興産 太平洋トラベル  
 代表取締役  
 〒781-0074 高知県高知市南金田1-19-2F  
 TEL. 088-882-3353 TEL. 088-882-3376  
 nicetrip3353@mail.bbexcite.jp



領収証

日本共産党高知市議団

下本 文雄 様

受付No. 1203

発行日 2023年7月6日

金額 ¥ 16,000 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

参加代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当: [Redacted]



領収証

日本共産党高知市議団

迫 哲郎 様

受付No. 1204

発行日 2023年7月6日

金額 ¥ 16,000 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

参加代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

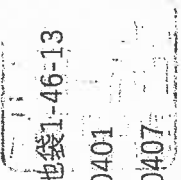
〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当: [Redacted]



領収証

日本共産党高知市議団

浜口 佳寿子 様

受付No. 1202

発行日 2023年7月6日

金額 ¥ 16,000 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

参加代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当: [Redacted]



領収証

日本共産党高知市議団

宮本 直樹 様

受付No. 1206

発行日 2023年7月6日

金額 ¥ 8,000 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

参加代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

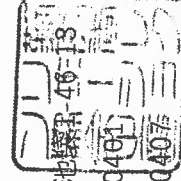
〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当: [Redacted]



領 収 証

日本共産党高知市議団

岡田 はるか 様

受付No. 1207

発行日 2023年7月6日

金額 ￥ 8,000 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

参加代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当 : 

領 収 証

日本共産党高知市議団

藤木 真由美 様

受付No. 1205

発行日 2023年7月6日

金額 ￥ 8,000 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山

参加代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当 : 

領 収 証

日本共産党高知市議団

下本 文雄 様

受付No. 1203

発行日 2023年7月6日

金額 ￥ 20,020 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山  
宿泊代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会  
〒170-0013  
東京都豊島区東池袋1-46-13  
TEL : 03-3984-0401  
FAX : 03-3984-0407  
担当 : ██████████

領 収 証

日本共産党高知市議団

迫 哲郎 様

受付No. 1204

発行日 2023年7月6日

金額 ￥ 20,020 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山  
宿泊代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会  
〒170-0013  
東京都豊島区東池袋1-46-13  
TEL : 03-3984-0401  
FAX : 03-3984-0407  
担当 : ██████████

領 収 証

日本共産党高知市議団

浜口 佳寿子 様

受付No. 1202

発行日 2023年7月6日

金額 ￥ 20,020 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山  
宿泊代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会  
〒170-0013  
東京都豊島区東池袋1-46-13  
TEL : 03-3984-0401  
FAX : 03-3984-0407  
担当 : ██████████



領 収 証

日本共産党高知市議団

宮本 直樹

様

受付No. 1206

発行日 2023年7月6日

金額 ￥ 20,020 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山  
宿泊代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当 : [Redacted]

領 収 証

日本共産党高知市議団

藤木 真由美

様

受付No. 1205

発行日 2023年7月6日

金額 ￥ 20,020 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山  
宿泊代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当 : [Redacted]

領 収 証

日本共産党高知市議団

岡田 はるか

様

受付No. 1207

発行日 2023年7月6日

金額 ￥ 20,020 (税込)

但 第65回自治体学校in岡山  
宿泊代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋1-46-13

TEL : 03-3984-0401

FAX : 03-3984-0407

担当 : [Redacted]

〈四銀〉キャッシュサービス

### ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。  
ただいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。

 四国銀行

お取引日 **05-07-06** 取扱店番 **0081 00P0 2742**

銀行番号 [REDACTED] 支店番号 [REDACTED] 口座番号 [REDACTED]

取引区分 **お支払** お取引金額 **¥198,120**

お取引後の残高

お支払可能残高

万円札	5千円札	2千円札	千円札	500円	100円	50円
10円	5円	1円	手数料	おつり		
			<b>¥550</b>			

お受取人

[REDACTED]

ユ) キンロウツヤレクリエーションキョウカイ 様

ご依頼人  
ゴウチシキ カイニホンキョウサントウ 様

088-823-9404 11:06

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

【確認書兼請求書】

2023年 6月 26日

都道府県 高知県

受付NO. 1203

お名前 下本 文雄 様

領収証宛名

日本共産党高知市議団 下本文雄 様

この度は「第65回自治体学校in岡山」のお申込みを頂き、誠にありがとうございます。  
下記内容にて宿泊予約が完了致しましたので、当日この確認書兼請求書をホテルフロントにご提示頂き、  
チェックインをお済ませ下さい。※確認書兼請求書をお忘れになった場合はお名前のみでも構いません。

A 【学校参加費/録画視聴】

岡山現地参加 又はZOOM参加	自治体問題研究所会員	現地	zoom	一般	現地	zoom	3人以上団体 (ZOOMのみ)	zoom	
		参加	参加	【住民と自治体者】を含む	参加	参加		参加	
⑦ 3日間参加	14,000 円 (税込) ×			16,000 円 (税込) ×	1		35,000 円 (税込) ×		
⑧ 2日間参加	12,000 円 (税込) ×			14,000 円 (税込) ×			30,000 円 (税込) ×		
⑨ 1日参加	6,000 円 (税込) ×			7,000 円 (税込) ×			20,000 円 (税込) ×		
⑩ 録画視聴、1分科会・講座@3,000円 (税込)				3,000 円 (税込) ×					
							TOTAL	16,000	円 (税込)

(⑦⑧⑨は配信する分科会・講座をすべて録画視聴出来ます。)

⑪ 40歳未満と新人議員 (2023年1月より) は各参加費の半額割引

B 《弁当代》

◆弁当	2023年7月23日 (日)	お弁当 (お茶付き)	数量	1,000 円 (税込) ×	1 =	1,000	円 (税込)	
						TOTAL	1,000	円 (税込)

C 《岡山のお酒を楽しむ会》

◆参加費	2023年7月22日 (土)	数量	4,000 円 (税込) ×	=	0	円 (税込)		
						TOTAL	0	円 (税込)

D 《宿泊費》

◆宿泊者指名 (フリガナ)	下本 文雄	(	シモト フミオ	)
◆宿泊先	⑤後楽ホテル TEL:086(221)7111 ※第一希望のホテルが満室のため第二希望のホテルでお取りしました。			
◆宿泊日	2023年7月22日 (土) . . . . .	10,010	円 (税込)	
	7月23日 (日) . . . . .	10,010	円 (税込)	
TOTAL		20,020	円 (税込)	

\*禁煙部屋/シングル/朝食付き

★お振込み金額合計 (A+B+C+D)

¥ 37,020 円 (税込)

◆お振込み先

口座名: (有)勤労者レクリエーション協会 ユ キンロウシヤレクリエーションキョウカイ  
 ※2023年7月7日 (金) までにお振込み下さい。  
 ※お振込みの際、お名前の前に 「受付NO.」 を入れて下さい。(例) 0023ヤマダタロウ  
 ※お振込手数料はお客様負担にてお願い致します。  
 ※取消・変更等につきましては別紙ご確認ください。

<旅行会社>

勤労者レクリエーション協会

東京都知事登録2-5477号

担当: [Redacted]

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル601  
 営業時間: 平日10:00~17:00 (土・日・祝休業) ※7月のみ土日祝も休業  
 TEL: 03-3984-0401 ・ FAX: 03-3984-0407  
 e-mail: jichitai\_2023@kinrec.co.jp



【確認書兼請求書】

2023年 6月 26日

都道府県 高知県

受付NO. 1204

お名前 迫 哲郎 様

領収証宛名

日本共産党高知市議団 迫哲郎 様

この度は「第65回自治体学校in岡山」のお申込みを頂き、誠にありがとうございます。  
下記内容にて宿泊予約が完了致しましたので、当日この確認書兼請求書をホテルフロントにご提示頂き、  
チェックインをお済ませ下さい。※確認書兼請求書をお忘れになった場合はお名前のみでも構いません。

A 【学校参加費/録画視聴】

◆岡山現地参加 又はZOOM参加	自治体問題研究所会員	現地		一般		3人以上団体		ZOOMのみ	ZOOM参加	
		参加	参加	【住民と自治読者】を含む	参加	参加	参加			
⑦ 3日間参加	14,000 円 (税込) ×			16,000 円 (税込) ×	1		35,000 円 (税込) ×			
⑧ 2日間参加	12,000 円 (税込) ×			14,000 円 (税込) ×			30,000 円 (税込) ×			
⑨ 1日参加	6,000 円 (税込) ×			7,000 円 (税込) ×			20,000 円 (税込) ×			
⑩ 録画視聴、1分科会・講座@3,000円 (税込)				3,000 円 (税込) ×						
									TOTAL	16,000 円 (税込)
(⑦⑧⑨は配信する分科会・講座をすべて録画視聴出来ます。)										円 (税込)
⑪ 40歳未満と新人議員 (2023年1月より) は各参加費の半額割引										円 (税込)

B 《弁当代》

◆弁当	2023年7月23日 (日)	お弁当 (お茶付き)	数量	1,000 円 (税込) ×	=	1,000 円 (税込)	
						TOTAL	1,000 円 (税込)

C 《岡山のお酒を楽しむ会》

◆参加費	2023年7月22日 (土)	数量	4,000 円 (税込) ×	=	0 円 (税込)		
						TOTAL	0 円 (税込)

D 《宿泊費》

◆宿泊者指名 (フリガナ)	迫 哲郎 ( サコ テツロウ )	
◆宿泊先	⑤後楽ホテル TEL:086(221)7111 ※第一希望のホテルが満室のため第二希望のホテルでお取りしました。	
◆宿泊日	2023年7月22日 (土) . . . . .	10,010 円 (税込)
	7月23日 (日) . . . . .	10,010 円 (税込)
TOTAL		20,020 円 (税込)
* 禁煙部屋/シングル/朝食付き		

★お振込み金額合計 (A+B+C+D)

¥ 37,020 円 (税込)

◆お振込み先

口座名: (有)勤労者レクリエーション協会 ユ キンロウシヤレクリエーションキョウカイ  
 ※2023年7月7日 (金) までにお振込み下さい。  
 ※お振込みの際、お名前前に 「受付NO.」 を入れて下さい。(例) 0023ヤマダタロウ  
 ※お振込手数料はお客様負担にてお願い致します。  
 ※取消・変更等につきましては別紙ご確認ください。

< 旅行会社 >

勤労者レクリエーション協会

東京都知事登録2-5477号

担当

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル601  
 営業時間: 平日10:00~17:00 (土・日・祝休業) ※7月のみ土日祝も休業  
 TEL: 03-3984-0401 FAX: 03-3984-0407  
 e-mail: jichitai\_2023@kinrec.co.jp



【確認書兼請求書】

2023年 6月 26日

都道府県 高知県

受付NO. 1202

お名前 浜口 佳寿子 様

領収証宛名 日本共産党高知市議団 浜口佳寿子 様

この度は「第65回自治体学校in岡山」のお申込みを頂き、誠にありがとうございます。  
下記内容にて宿泊予約が完了致しましたので、当日この確認書兼請求書をホテルフロントにご提示頂き、  
チェックインをお済ませ下さい。※確認書兼請求書をお忘れになった場合はお名前のみでも構いません。

A 【学校参加費／録画視聴】

◆岡山現地参加 又はZOOM参加	自治体問題研究所会員	現地参加	zoom参加	一般 【住民と自治読者】を含む	現地参加	zoom参加	3人以上団体 (ZOOMのみ)	zoom参加
㊦3日間参加	14,000円(税込) ×			16,000円(税込) ×	1		35,000円(税込) ×	
㊧2日間参加	12,000円(税込) ×			14,000円(税込) ×			30,000円(税込) ×	
㊨1日参加	6,000円(税込) ×			7,000円(税込) ×			20,000円(税込) ×	
㊩録画視聴、1分科会・講座@3,000円(税込)				3,000円(税込) ×				
							TOTAL	16,000円(税込)
								円(税込)

(㊦㊧㊨は配信する分科会・講座をすべて録画視聴出来ます。)

㊩40歳未満と新人議員(2023年1月より)は各参加費の半額割引

B 《弁当》

◆弁当	2023年7月23日(日)	お弁当(お茶付き)	数量	1,000円(税込) ×	1 =	1,000円(税込)
			TOTAL			1,000円(税込)

C 《岡山のお酒を楽しむ会》

◆参加費	2023年7月22日(土)	数量	4,000円(税込) ×	=	0円(税込)
			TOTAL		0円(税込)

D 《宿泊費》

◆宿泊者指名(フリガナ)	浜口 佳寿子	(	ハマグチ カズコ	)
◆宿泊先	⑤後楽ホテル TEL:086(221)7111 ※第一希望のホテルが満室のため第二希望のホテルでお取りしました。			
◆宿泊日	2023年7月22日(土).....		10,010	円(税込)
	7月23日(日).....		10,010	円(税込)
TOTAL			20,020	円(税込)

\*禁煙部屋/シングル/朝食付き

★お振込み金額合計(A+B+C+D)

¥ 37,020 円(税込)

◆お振込み先

口座名: (有)勤労者レクリエーション協会 ユ キンロウシヤレクリエーションキョウカイ  
 ※2023年7月7日(金)までにお振込み下さい。  
 ※お振込みの際、お名前の前に「受付NO.」を入れて下さい。(例)0023ヤマダタロウ  
 ※お振込手数料はお客様負担にてお願い致します。  
 ※取消・変更等につきましては別紙ご確認ください。

<旅行会社>

勤労者レクリエーション協会

東京都知事登録2-5477号

担当

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル601  
 営業時間: 平日10:00~17:00(土・日・祝休業) ※7月のみ土日祝も休業

TEL: 03-3984-0401 FAX: 03-3984-0407

e-mail: jichitai\_2023@kinrec.co.jp



【確認書兼請求書】

2023年 6月 26日

都道府県 高知県

受付NO. 1206

お名前 宮本 直樹 様

領収証宛名 日本共産党高知市議団 宮本 直樹 様

この度は「第5回自治体学校in岡山」のお申込みを頂き、誠にありがとうございます。  
 下記内容にて宿泊予約が完了致しましたので、当日この確認書兼請求書をホテルフロントにご提示頂き、  
 チェックインをお済ませ下さい。※確認書兼請求書をお忘れになった場合はお名前のみでも構いません。

A 【学校参加費/録画視聴】

岡山現地参加 又はZOOM参加	自治体問題研究所会員	現地参加	zoom参加	一般 『住民と自治読者』を含む	現地参加	zoom参加	3人以上団体 (ZOOMのみ)	zoom参加	
⑦ 3日間参加	14,000円(税込) ×			16,000円(税込) ×	1		35,000円(税込) ×		
⑧ 2日間参加	12,000円(税込) ×			14,000円(税込) ×			30,000円(税込) ×		
⑨ 1日参加	6,000円(税込) ×			7,000円(税込) ×			20,000円(税込) ×		
⑩ 録画視聴、1分科会・講座@3,000円(税込)				3,000円(税込) ×					
TOTAL								16,000	円(税込)
⑦⑧⑨は配信する分科会・講座をすべて録画視聴出来ます。								8,000	円(税込)
⑪ 40歳未満と新人議員(2023年1月より)は各参加費の半額割引									

B 《弁当代》

◆弁当	2023年7月23日(日)	お弁当(お茶付き)	1,000円(税込) ×	数量 1	=	1,000	円(税込)
TOTAL						1,000	円(税込)

C 《岡山のお酒を楽しむ会》

◆参加費	2023年7月22日(土)	4,000円(税込) ×	数量	=	0	円(税込)	
TOTAL						0	円(税込)

D 《宿泊費》

◆宿泊者指名(フリガナ)	宮本 直樹 (ミヤモト ナオキ)
◆宿泊先	⑤後楽ホテル TEL:086(221)7111 ※第一希望のホテルが満室のため第二希望のホテルでお取りしました。
◆宿泊日	2023年7月22日(土) 10,010円(税込)
	7月23日(日) 10,010円(税込)
TOTAL 20,020円(税込)	
*禁煙部屋/シングル/朝食付き	

★お振込み金額合計 (A+B+C+D)

¥ 29,020 円(税込)

◆お振込み先

口座名: (有)勤労者レクリエーション協会 (ユ) キンロウシヤレクリエーションキョウカイ  
 ※2023年7月7日(金)までにお振込み下さい。  
 ※お振込みの際、お名前の前に「受付NO.」を入れて下さい。(例) 0023ヤマダタロウ  
 ※お振込手数料はお客様負担にてお願い致します。  
 ※取消・変更等につきましては別紙ご確認ください。

<旅行会社>

勤労者レクリエーション協会

東京都知事登録2-5477号

担当

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル601  
 営業時間: 平日10:00~17:00(土・日・祝休業) ※7月のみ土日祝も休まず営業  
 TEL: 03-3984-0401 FAX: 03-3984-0407  
 e-mail: jichitai\_2023@kinrec.co.jp



【確認書兼請求書】

2023年

6月

26日

都道府県

高知県

受付NO.

1205

お名前

藤木 真由美 様

領収証宛名

日本共産党高知市議団 藤木真由美 様

この度は「第65回自治体学校in岡山」のお申込みを頂き、誠にありがとうございます。  
下記内容にて宿泊予約が完了致しましたので、当日この確認書兼請求書をホテルフロントにご提示頂き、チェックインをお済ませ下さい。※確認書兼請求書をお忘れになった場合はお名前のみでも構いません。

A 【学校参加費／録画視聴】

◆岡山現地参加 又はZOOM参加	自治体問題研究会	現地		zoom		一般 『住民と自治読者』を含む	現地		zoom		3人以上団体 (ZOOMのみ)	zoom 参加
		参加	参加	参加	参加		参加	参加				
㊦ 3日間参加	14,000円(税込) ×					16,000円(税込) ×	1				35,000円(税込) ×	
㊧ 2日間参加	12,000円(税込) ×					14,000円(税込) ×					30,000円(税込) ×	
㊨ 1日参加	6,000円(税込) ×					7,000円(税込) ×					20,000円(税込) ×	
㊩ 録画視聴、1分科会・講座@3,000円(税込)						3,000円(税込) ×						
											TOTAL	16,000円(税込)
												8,000円(税込)

(㊦㊧㊨は配信する分科会・講座をすべて録画視聴出来ます。)

㊩ 40歳未満と新人議員(2023年1月より)は各参加費の半額割引

B 《弁当代》

		数量				
◆弁当	2023年7月23日(日)	お弁当(お茶付き)	1,000円(税込) ×	1 =	1,000円(税込)	
					TOTAL	1,000円(税込)

C 《岡山のお酒を楽しむ会》

		数量				
◆参加費	2023年7月22日(土)		4,000円(税込) ×	=	0円(税込)	
					TOTAL	0円(税込)

D 《宿泊費》

◆宿泊者指名(フリガナ)	藤木 真由美	(	フジキ マユミ	)	
◆宿泊先	⑤後楽ホテル TEL:086(221)7111 ※第一希望のホテルが満室のため第二希望のホテルでお取りしました。				
◆宿泊日	2023年7月22日(土).....		10,010		円(税込)
	7月23日(日).....		10,010		円(税込)
			TOTAL		20,020円(税込)

\*禁煙部屋/シングル/朝食付き

★お振込み金額合計 (A+B+C+D)

¥

29,020

円(税込)

◆お振込み先

NO. [REDACTED]

口座名: (有)勤労者レクリエーション協会 ユ キンロウシヤレクリエーションキョウカイ  
※2023年7月7日(金)までにお振込み下さい。

※お振込みの際、お名前の前に「受付NO.」を入れて下さい。(例)0023ヤマダタロウ

※お振込手数料はお客様負担にてお願い致します。

※取消・変更等につきましては別紙ご確認ください。

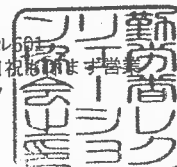
<旅行会社>

勤労者レクリエーション協会

東京都知事登録2-5477号

担当 [REDACTED]

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル6階  
営業時間: 平日10:00~17:00(土・日・祝休業) ※7月のみ土日祝も営業  
TEL: 03-3984-0401 FAX: 03-3984-0407  
e-mail: jichitai\_2023@kinrec.co.jp



【確認書兼請求書】

2023年 6月 26日

都道府県 高知県

受付NO. 1207

お名前 岡田 はるか 様

領収証宛名 日本共産党高知市議団 岡田はるか 様

この度は「第65回自治体学校in岡山」のお申込みを頂き、誠にありがとうございます。  
 下記内容にて宿泊予約が完了致しましたので、当日この確認書兼請求書をホテルフロントにご提示頂き、  
 チェックインをお済ませ下さい。※確認書兼請求書をお忘れになった場合はお名前のみでも構いません。

A 【学校参加費/録画視聴】

◆岡山現地参加 又はZOOM参加	自治体問題研究所会員	現地参加	zoom参加	一般 『住民と自治読者』を含む	現地参加	zoom参加	3人以上団体 (ZOOMのみ)	zoom参加	
㊦3日間参加	14,000円(税込) ×			16,000円(税込) ×	1		35,000円(税込) ×		
㊥2日間参加	12,000円(税込) ×			14,000円(税込) ×			30,000円(税込) ×		
㊤1日参加	6,000円(税込) ×			7,000円(税込) ×			20,000円(税込) ×		
㊢録画視聴、1分科会・講座@3,000円(税込)				3,000円(税込) ×					
(㊦㊥㊤は配信する分科会・講座をすべて録画視聴出来ます。)								TOTAL	16,000円(税込)
㊣40歳未満と新人議員(2023年1月より)は各参加費の半額割引								▲	8,000円(税込)

B 《弁当代》

◆弁当	2023年7月23日(日)	お弁当(お茶付き)	数量	1,000円(税込) ×	1 =	1,000円(税込)
TOTAL						1,000円(税込)

C 《岡山のお酒を楽しむ会》

◆参加費	2023年7月22日(土)	数量	4,000円(税込) ×	=	0円(税込)	
TOTAL						0円(税込)

D 《宿泊費》

◆宿泊者指名(フリガナ)	岡田 はるか	(オカダ ハルカ)
◆宿泊先	⑤後楽ホテル TEL:086(221)7111 ※第一希望のホテルが満室のため第二希望のホテルでお取りしました。	
◆宿泊日	2023年7月22日(土).....	10,010円(税込)
	7月23日(日).....	10,010円(税込)
TOTAL		20,020円(税込)
*禁煙部屋/シングル/朝食付き		

★お振込み金額合計(A+B+C+D)

¥ 29,020 円(税込)

◆お振込み先

NO. [REDACTED]  
 口座名:(有)勤労者レクリエーション協会(ユ)キンロウシヤレクリエーションキョウカイ  
 ※2023年7月7日(金)までにお振込み下さい。  
 ※お振込みの際、お名前の前に「受付NO.」を入れて下さい。(例)0023ヤマダタロウ  
 ※お振込手数料はお客様負担にてお願い致します。  
 ※取消・変更等につきましては別紙ご確認ください。

<旅行会社>

勤労者レクリエーション協会  
 担当 [REDACTED]

東京都事登録2-5477号

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-46-13 ホリグチビル601  
 営業時間:平日10:00~17:00(土・日・祝休業)※7月のみ土日祝も営業  
 TEL:03-3984-0401 FAX:03-3984-0407  
 e-mail:jichitai\_2023@kinrec.co.jp





規則様式第8号(第6条関係)

行政視察報告書

報告者氏名 浜口 佳寿子

1 視察者氏名

浜口 佳寿子	下本 文雄	迫 哲郎	宮本 直樹
藤木 真由美	岡田 はるか		

2 視察期間 2023年7月22日 ~ 2023年7月24日

3 視察先, 視察事項, 選定理由, 視察結果等

視察日 視察先	視察事項及び 選定理由	視察結果 (参考となった事項, 考察)
7月22日(土) 岡山市立市民文化 ホール(岡山市中 区小橋1-1-30)	第65回自治体学校in岡 山に参加 国の地方自治政策の方向性を 学び、本市における今後の政 策立案に必要な課題に関する 情報を得るため	別紙のとおり
7月23日(日) 岡山市勤労者福祉 センター(岡山市 北区春日町5-6) 他2会場	同上	別紙のとおり
7月24日(月) 岡山市立市民文化 ホール(岡山市中 区小橋1-1-30)	同上	別紙のとおり

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

※ 主要な関係資料の写しを添付してください。

視察に係る旅費交通費の内訳は、別紙のとおり。

(別紙)「第65回自治体学校 in 岡山」報告

[目的]

2023年7月22日(土)～24日(月)、第65回自治体学校実行委員会が主催する第65回自治体学校 in 岡山(会場:岡山市立市民文化ホール=岡山市中区小橋、岡山市勤労者福祉センター=岡山市北区春日町、おかやま西川原プラザ=岡山市中区西川原、岡山シティホテル桑田町別館=岡山市北区桑田町)に参加し、岸田政権の下での国の地方自治政策の方向性を学び、本市における今後の政策立案に必要な課題に関する情報を得る。

[参考となった事項および結果]

<日程>

- 7月22日(土)13時～16時50分 全体会(岡山市立市民文化ホール)  
13時15分～記念講演①「地方自治と地域」(講師:中山徹=奈良女子大学・教授)  
14時40分～記念講演②「地域の主権を大切に、ミュニシパリズムの広がり」(講師:岸本聡子=東京都・杉並区長)  
16時～リレートーク「地域と自治体 最前線」  
①「奈義町の子育て支援の到達と課題」(森藤政憲・奈義町議会副議長)  
②「非正規公共労働者の挑戦—会計年度任用職員制度の矛盾と公共サービスの未来」(小川裕子・自治労連非正規公共評議長)  
③「マイナンバーカード有無で保育・教育に差別的政策を許さない備前市のたたかい」(中西博康・備前市議会議員)
- 7月23日(日)9時30分～16時 分科会・講座(会場Aおかやま西川原プラザ、会場B岡山市勤労者福祉センター、会場C岡山シティホテル桑田町別館)  
下本文雄(会場B):第2分科会「医療と公衆衛生体制強化への道すじを考える」(講師:長友薫輝=佛教大学・准教授)  
宮本直樹(会場B):第3分科会「住民とともに進める持続可能な地域づくり」(講師:関耕平=島根大学・教授)  
C 浜口佳寿子(会場C):第6分科会「公なき「地域再生」とDXによる社会保障の変質を考える」(講師:豊島明子=南山大学・教授)  
岡田はるか(会場A):第7分科会「自治体民営化のゆくえ—「公共」の変質と再生」(講師:尾林芳匡=弁護士)  
A 藤木真由美(会場A):第8分科会「学校統廃合・小中一貫教育と学校を守る住民の運動」(講師:山本由美=和光大学・教授)  
迫哲郎(会場A):第9分科会「新型コロナ後の公共交通のあり方」(講師:金山洋一=富山大学・教授)
- 7月24日(月)9時20分～11時50分 全体会(岡山市立市民文化ホール)  
9時20分～特別講演①「暮らしから考える自治体行政のデジタル化」(講師:本多滝夫=龍谷大学・教授)  
10時45分～特別講演②「地方自治体が直面する課題への挑戦(現場から)」(講師:太田昇=岡山県・真庭市長)

<参考となった事項等>

「みんなで学ぶ、つくる—憲法・地方自治に根ざしたまちとくらし」をテーマに、岡山市で開催された第65回自治体学校において、自治体が直面する様々な課題と今後のあり方に関する講演等に市議団6名全員で参加し、以下の様々な視点での新たな知見を得ることができた。

▷7月22日(土) 全体会

記念講演①「地方自治と地域 この1年から考える」(講師:中山徹=奈良女子大学・教授)

この1年で地方政治が動いた事例として、杉並区長選での経験を紹介し、投票率の上昇と若者や女性の投票への参加が地方政治を動かすのに不可欠な構成要素と指摘した。政治に無関心、あきらめている市民が地方政治の場に参画することで、地域や暮らしが変わることを実感してもらう、そのための協働や地域づくりの実践が求められていると感じた。

記念講演②「地域の主権を大切に、ミュニシパリズムの広がり」(講師:岸本聡子=東京都・杉並区長)

「ミュニシパリズム」とは、地域で住人が直接参加して合理的な未来を検討する実践によって、自由や市民権を公的空間で拡大しようとする運動である。2022年の杉並区長選挙で、「公共の再生」、「草の根の民主主義と自治」を掲げて当選した岸本区長が、同年4月の区議選で「環境先進都市」や、「多様性のある社会の実現」、「対話と参加による自治」など7項目の「政策合意書」に賛同する候補者が一堂に集まる「合同街頭宣伝」などを行い、女性が24人当選して過半数を占め、自公の議席を大幅減に追い込んだ経験を語り、政治の足元は私たちが生きている地域と共感できれば、地方選挙は変革のステップになると力説した。また、男性中心の政治、競争、秘密主義、力による政治でなく、女性が得意とする協調、対話、共感力による解決を強調する政治へと変化させたミュニシパリズムの具体的な事例等を紹介しつつ、政治には、経済の民主化、ケア労働、住宅の公共性、環境など、人間中心の地域経済やCO<sub>2</sub>抑制する社会の実現が求められるなど、多くを学ぶことができた。

リレートーク「地域と自治体 最前線」

①「奈義町の子育て支援の到達と課題」(森藤政憲・奈義町議会副議長)

②「非正規公共労働者の挑戦—会計年度任用職員制度の矛盾と公共サービスの未来」(小川裕子・自治労連非正規公共評議長)

③「マイナンバーカード有無で保育・教育に差別的政策を許さない備前市のたたかい」(中西博康・備前市議会議員)

岡山県奈義町の森藤副議長が出生率2.95の高さで有名な同町の独自の子育て支援策やその課題について報告があり、自治体労働者からはコロナ禍の下で病院や保健所はじめそれぞれの最前線で住民の命と暮らしを守るために奮闘している経験が語られた。一方、その多くは非正規職員であり、体制拡充の必要性など自治体が抱える課題や今後の方向性は、本市にも共通するものである。備前市の中西市議は、マイナカードの有無で保育料・給食費免除に差別を持ち込もうとした市の提案を、市民運動の力で撤回させた報告した。

▷7月23日(日) 分科会・講座

下本文雄:第2分科会「医療と公衆衛生体制強化への道すじを考える」(講師:長友薫輝=佛敎大学・准教授)

コロナで浮き彫りになった今後の医療・公衆衛生の体制強化の重要性について講演があり、国も地方自治体もコロナの検証をしないままに社会保障切り捨てを推進しようとしているが、それを住民運動でどう跳ね返していくのか、その方向性について意見が交わされた。高知県もコロナ感染者の死亡率、とりわけ高齢者が跳び抜けて高く、医療がひっ迫した実態について発言し、今後の公衆衛生などの体制強化を図っていく必要性を共有した。それぞれの自治体で検証を行い、拡充を進めるとともに、国に対しても平時の体制改善を求めねばならない。

宮本直樹:第3分科会「住民とともに進める持続可能な地域づくり」(講師:関耕平=島根大学・教授)

今、「自助、共助、公助」という言葉を聞く機会が多いのではないだろうか?とりあえず自分自身で、次に住民で協力して、そして最後に公が対応する。その様な認識の人も多いだろう。

社会保障の削減、地域の切り捨て、さらにその肩代わりをさせるべく進められる「共助の強化」という政策の大きな流れに対抗するとすれば、わたしたちの地域づくりとはどのようなものなのか。

行政がおこなう市民サービスの最前線で積み重ねられている様々な実践が、単純に「共助の強化」にのみにとどまることなく、その成果と課題をえぐりだし、地方自治体をはじめとした公共部門へと再度投げ返して公的責任を追及し、最終的には公的制度・公助として定着させていく事も重要ではないだろうか？ 勿論、その過程は市民が主体となって進めなければならない事も多いだろう。

現在の市政課題でも行政側が「財政難」を理由にして住民に「丸投げ」で「共助」を進めようとする事があるかもしれないが、これは大きな問題である。基礎自治体の役割は、地域住民が必要とする生活機能を支援し、これを維持するという保障がまず先にあり、あくまで地域住民が選択した結果のひとつとして「共助の強化」が位置付けられるべきであろう。

行政そして議会は、防災や教育、福祉など山積する課題の解決に向けて、あらためて「自助、共助、公助」の関係やそれらへの考え方の根幹を問いただす事が重要である。加えて、地域住民は自らにかかわることを自らの責任において決定し、実践する権利を持っている事を忘れてはならない。

**浜口佳寿子：第6分科会「公なき「地域再生」とDXによる社会保障の変質を考える」（講師：豊島明子＝南山大学・教授）**

日本の介護・福祉の方政策がどう展開してきたのか、その課題について講演が行われた。とりわけ、介護保険制度の下で20年に渡り続く市場化政策の問題点や、その一方で、近年進められている「地域共生社会」を掲げた福祉施策にも触れながら、権利としての介護・福祉を実現するための課題や行政の役割について話がされた。また、政府のデジタル化政策は、医療や介護の分野にも多大な影響を及ぼしつつあり、利用者に寄り添った支援が形骸化する懸念など、課題について指摘がされた。市民の立場に立った運用・施策を求めねばならない。

**岡田はるか：第7分科会「自治体民営化のゆくえー「公共」の変質と再生」（講師：尾林芳匡＝弁護士）**

自治体民営化のあらましを最初に紹介。①立法経過②制度の相互関係③経済的な特徴の説明があった。自治体から民間に任せていく過程では、働き手は非正規や派遣に置き換えられることが起こる。PFI法や独立行政法人法など法律が違っても、同じ問題が起きる。民営化を進めるということは地域の利益が外へ出ていくことだと考えてほしい。それは、民間は必ず利益を得なくてはならないため、企業と地方自治体は利益が相反するので民間に任せたらうまくいくということはない。また、公共サービスの充実には職員の権利擁護と対立しない。また、公共サービスは社会的に弱い立場の人のためにある視点が重要。民営化は職員の権利の問題だけでなく、住民の安全の問題と深くかかわっている。地域住民の願いは公務・公共サービスの充実。公共サービスには専門性・科学性、人権保障と法令順守、実質的平等性、民主制、安定性が必要である。

**藤木真由美：第8分科会「学校統廃合・小中一貫教育と学校を守る住民の運動」（講師：山本由美＝和光大学・教授）**

全国の学校統廃合問題に関わっておられる山本氏のお話は、全国の様々な実態がよく分かった。統廃合というと児童生徒数減に伴うものと思っていたが、埼玉県では児童生徒数が3600人を予定という大規模の統廃合もあると聞き驚いた。

山本氏は本市の土佐山学舎や行川学園始め義務教育学校に関する話も出てきた。義務教育学校を作ったけれど、メリットがなく、これ以上は作らないと方針転換した市の状況なども紹介された。

岡山県玉野市の学校適正規模化計画や山口県の高校募集停止に対する反対運動、また高知県四万十市下田地域からは大学誘致で歪められた統廃合に向き合う地域住民、保護者、子どもの取り組みが報告され、何より子どもたちや保護者、地域に寄り添った施策の必要性を再認識した。

**迫哲郎：第9分科会「新型コロナ後の公共交通のあり方」（講師：金山洋一＝富山大学・教授）**

講師は、東京大卒で、JRに入社後、研究職となった方で、公共交通の中でも、鉄道の専門家であ

る。金山氏は、JR時代から、上下分離方式（駅や鉄路等のインフラ部分の維持管理は公共で、運営はJRを含む民間で）を提唱していたが、受け入れられなかったとのこと。ただ、幹線などは、現状は上下分離方式で整備されている。この「下」部分の整備主体は、JRTT (Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構) である。営業主体である JR 各社が、インフラ部分の施設を保有している JRTT に施設等の貸付料を払い、これを差し引いた施設整備費を、国 3 分の 2、自治体 3 分の 1 を負担する財源方式となっている。この上下分離方式は、世界、特に欧州では常識となっているが、日本では新幹線以外には広がっていない。

富山市の LRT (Light Rail Transit)、次世代型路面電車システムは、民間会社が運営する路面電車、高齢者向けの「おでかけ定期券」は年間 1000 円で、富山市内在住の 65 歳以上の方が市内各地から中心市街地均一区間へ行く場合は 1 乗車 100 円で、かなり利用が増えているとのこと。高知市でも検討できるのではないかと。

公共交通の整備は、地価指標、健康、CO<sub>2</sub>削減、移住定住などに大きな影響があることを、様々な数字資料で明らかにした。

質疑応答で、四国新幹線について聞くと、一般的に、高速鉄道は世界的にも推進されている。むしろ日本は遅れている。日本の場合は並行在来線の維持に課題がある。しかし、それは制度のスキームの問題。特に、恩恵の少ない岡山側は、推進の機運はない。制度は、人が創るものだが、日本では地域に専門家がない。技術者集団が必要だ。JRTT には、地方公共団体を対象に、これまでの経験・ノウハウを活用した支援（鉄道ホームドクター）を実施しているとのことである。

▷7月24日(月) 全体会

#### 特別講演①「暮らしから考える自治体行政のデジタル化」(講師：本多滝夫＝龍谷大学・教授)

行政手続きのオンライン化とその基盤となる情報システムの標準化・共通化・相互連携化、そしてマイナンバーカードの機能とその市民カード化の狙い等に関する話がされた。政府が進めるデジタル化は行政が持つデータを民間に開放することが求められ、個人情報市場活用される危険性がある。自治体システム標準化によって、システムの再構築が強要され、自治体機能の縮小や職員の削減が迫られることになる。マイナンバーカード法によって、マイナカードの認証を通じて、市民のデータが蓄積され、国家による国民監視が容認されるなど、住民と自治体に関わる重大な課題があるとの指摘があった。

#### 特別講演②「地方自治体が直面する課題への挑戦(現場から)」(講師：太田昇＝岡山県・真庭市長)

岡山県真庭市の太田市長は、「幸せの条件をつくるのが自治体の仕事」と、庁舎で地域由来の再生エネルギーを 100% 使用するなど、地元の個性を生かした地域経済の循環に取り組んでいると述べ、自治体の長としての姿勢から多くのことを学んだ。また、今の地方議会は男女比や年齢など、議員の構成と実際の社会の構成が合っていないと指摘し、選挙に出ても職場復帰できる仕組みや、土日・夜間議会の開催など改革案を提案。議会も自治体はその役割を機能させるため、必死に考えるべきとの話には、私たち議員の意識改革の必要性を強く感じた。

別紙「第65回自治体学校in岡山参加申込書（岡山県内参加者用）」をご覧ください。

岡山県地で2日以上参加される方で、自治体学校を機に自治体問題研究所（都道府県ごとの地域研究所）に新加入される方には、当日受付で入会申込書と引き換えに、初年度会費から4,000円を差し引きます。

7月23日（日）の分科会場は3カ所に分散しています。弁当を注文いただく、各会場でご用意します。申込用紙に○を付けて申し込みください。なお、現地分科会に参加の方は、それぞれの会場でお申し込みください。

【新型コロナウイルス感染症対策ご協力をお願いします】  
会場、交通機関、宿泊施設、観光施設、食事施設において、それぞれの発着しているガイドラインに則ってご対応をお願いします。

第65回自治体学校実行委員会  
事務局 〒162-8512 東京都新宿区先斗町123 矢来ビル4階 自治体問題研究所内  
電話 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

(共催団体) 自治体問題研究所、北海道地域自治体問題研究所/青森県地域自治体問題研究所/岩手地域総合研究所/福島自治体問題研究所/茨城県自治体問題研究所/とちぎ地域自治体問題研究所/ぐんま住民自治体問題研究所/埼玉自治体問題研究所/千葉県自治体問題研究所/東京自治体問題研究所/多摩住民自治体問題研究所/神奈川県自治体問題研究所/いしかわ自治体問題研究所/長野県住民自治体問題研究所/静岡県地方自治体問題研究所/滋賀自治体問題研究所/京都自治体問題研究所/大阪自治体問題研究所/和歌山県地域自治体問題研究所/自治体問題研究所/とっとり地域自治体問題研究所/奈良自治体問題研究所/和歌山県地域自治体問題研究所/徳島自治体問題研究所/香川県自治体問題研究所/まね地域自治体問題研究所/岡山県自治体問題研究所/広島自治体問題研究所/徳島自治体問題研究所/福岡自治体問題研究所/宮崎自治体問題研究所/高知自治体問題研究所/みやぎ住民自治体問題研究所/おきなわ住民自治体問題研究所/地域自治体問題研究所/おきなわ住民自治体問題研究所

会場	住所・電話番号
全体会	岡山市中区小島町1-1-30 電話 086-273-0395
岡山市民文化ホール	岡山市北区春日町5-6 電話 086-273-0311
分科会	岡山市北区桑田町3-30 電話 086-221-0001
岡山シティホテル教員町別荘	岡山市中区朝川町255 電話 086-272-1923
分科会	おかやま西川原プラザ 電話 086-688-1555
分科会	岡山駅前バスセンター 電話 086-688-1555
分科会	岡山駅前バスセンター 電話 086-688-1555

特別講演①  
暮らしから考える  
自治体行政のデジタル化

特別講演②  
地方自治体が直面する  
課題への挑戦（現場から）

記念講演①  
地方自治と地域  
この1年から考える

記念講演②  
地域の主権を大切に、  
コミュニティリズムの広がり

特別講演③  
自治体問題研究所理事長  
糸島女子大学教授  
中山 徹

特別講演④  
自治体問題研究所理事  
岸本聡子  
京都府京都市東山区長



提供：呉屋市 / バイオマス研究所

別紙「第65回自治体学校in岡山参加申込書（岡山県内参加者用）」をご覧ください。

岡山県地で2日以上参加される方で、自治体学校を機に自治体問題研究所（都道府県ごとの地域研究所）に新加入される方には、当日受付で入会申込書と引き換えに、初年度会費から4,000円を差し引きます。

7月23日（日）の分科会場は3カ所に分散しています。弁当を注文いただく、各会場でご用意します。申込用紙に○を付けて申し込みください。なお、現地分科会に参加の方は、それぞれの会場でお申し込みください。

【新型コロナウイルス感染症対策ご協力をお願いします】  
会場、交通機関、宿泊施設、観光施設、食事施設において、それぞれの発着しているガイドラインに則ってご対応をお願いします。

第65回自治体学校実行委員会  
事務局 〒162-8512 東京都新宿区先斗町123 矢来ビル4階 自治体問題研究所内  
電話 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

(共催団体) 自治体問題研究所、北海道地域自治体問題研究所/青森県地域自治体問題研究所/岩手地域総合研究所/福島自治体問題研究所/茨城県自治体問題研究所/とちぎ地域自治体問題研究所/ぐんま住民自治体問題研究所/埼玉自治体問題研究所/千葉県自治体問題研究所/東京自治体問題研究所/多摩住民自治体問題研究所/神奈川県自治体問題研究所/いしかわ自治体問題研究所/長野県住民自治体問題研究所/静岡県地方自治体問題研究所/滋賀自治体問題研究所/京都自治体問題研究所/大阪自治体問題研究所/和歌山県地域自治体問題研究所/自治体問題研究所/とっとり地域自治体問題研究所/奈良自治体問題研究所/和歌山県地域自治体問題研究所/徳島自治体問題研究所/香川県自治体問題研究所/まね地域自治体問題研究所/岡山県自治体問題研究所/広島自治体問題研究所/徳島自治体問題研究所/福岡自治体問題研究所/宮崎自治体問題研究所/高知自治体問題研究所/みやぎ住民自治体問題研究所/おきなわ住民自治体問題研究所/地域自治体問題研究所/おきなわ住民自治体問題研究所

特別講演①  
暮らしから考える  
自治体行政のデジタル化

特別講演②  
地方自治体が直面する  
課題への挑戦（現場から）

記念講演①  
地方自治と地域  
この1年から考える

記念講演②  
地域の主権を大切に、  
コミュニティリズムの広がり

特別講演③  
自治体問題研究所理事長  
糸島女子大学教授  
中山 徹

特別講演④  
自治体問題研究所理事  
岸本聡子  
京都府京都市東山区長



みんなが先生 みんなが生徒

# 第65回自治体学校

岡山市立市民文化ホール  
岡山市勤労者福祉センター / おかやま西川原プラザ / 岡山シティホテル桑田町別館 ほか  
2023年7月22日（土）～24日（月）

後日、分科会・講座の録画配信予定があります。

1月全体会 7月22日（土） 12:30～16:50 岡山市立市民文化ホール ZOOMウェビナー配信

記念講演①  
地方自治と地域  
この1年から考える

自治体問題研究所理事  
糸島女子大学教授  
中山 徹

記念講演②  
地域の主権を大切に、  
コミュニティリズムの広がり

京都府京都市東山区長  
岸本聡子

3日全体会 7月24日（月） 9:20～11:50 岡山市立市民文化ホール ZOOMウェビナー配信

特別講演①  
暮らしから考える  
自治体行政のデジタル化

自治体問題研究所理事  
糸島女子大学教授  
中山 徹

特別講演②  
地方自治体が直面する  
課題への挑戦（現場から）

岡山県岡山市市長  
太田 昇

主催 ● 第65回自治体学校実行委員会

後援 ● 岡山県 / 岡山市 / 倉敷市 / 玉野市 / 笠岡市 / 井原市 / 総社市 / 高梁市 / 新見市 / 備前市 / 瀬戸内市 / 赤穂市 / 真庭市 / 美作市 / 浅口市 / 和気町 / 早島町 / 瀬野町 / 勝央町 / 奈義町 / 久米南町 / 吉備中央町 / 新庄町 / 西粟倉村 / 岡山県教育委員会 / 岡山市教育委員会 / 倉敷市教育委員会 / 岡山市市長会 / 岡山市町長会 / 岡山県市議会連合会 / 岡山県町村議会連合会 / RSK 山陽放送 / OHK 岡山放送 / TSC テレビせとうち / 山陽新聞社 [2023年4月12日現在・一部不詳]



みんなで学ぶ、つくる 憲法・地方自治に

根ざしたまちとくらし

第 65 回

みんなが先生 みんなが生徒

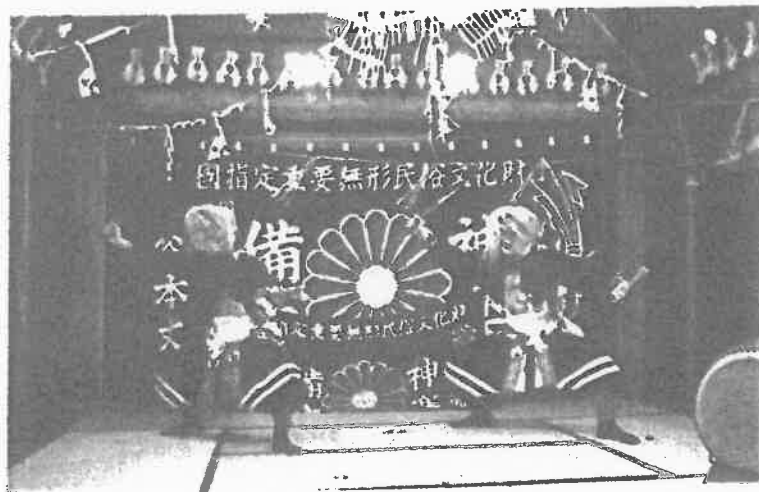
# 自治体学校 in 岡山

2023 年 7 月 22 日(土)～24 日(月)

(後日録画配信する分科会・講座の配信は、8 月 1 日～8 月 31 日の予定)

会場／岡山市立市民文化ホール・岡山市勤労者福祉センター・

岡山シティホテル桑田町別館・おかやま西川原プラザほか



備中神楽  
「大蛇退治」

主催／第 65 回自治体学校実行委員会 (自治体問題研究所内)

後援 ● 岡山県／岡山市／倉敷市／玉野市／笠岡市／井原市／総社市／高梁市／新見市／備前市／瀬戸内市／赤磐市／真庭市／美作市／浅口市／和気町／早島町／里庄町／鏡野町／勝央町／奈義町／久米南町／吉備中央町／新庄村／西粟倉村／岡山県教育委員会／岡山市教育委員会／倉敷市教育委員会／岡山県市長会／岡山県町村会／岡山県市議会議長会／岡山県町村議会議長会／RSK 山陽放送／OHK 岡山放送／TSC テレビせとうち／山陽新聞社



# 第65回自治体学校 in 岡山 日程

**7月22日(土) 全体会** 会場：岡山市立市民文化ホール

- 12:00 開場
- 12:30 歓迎行事 備中神楽
- 13:00 開会挨拶 川瀬憲子 自治体学校長・静岡大学教授  
磯部 作 現地実行委員長・岡山県自治体問題研究所理事長
- 13:15~14:30 記念講演①「地方自治と地域 この1年から考える」  
中山徹・自治体問題研究所理事長・奈良女子大学教授
- 14:30~14:50 (休憩 20分)
- 14:50~15:50 記念講演②「地域の主権を大切に、ミュニシパリズムの広がり」  
岸本聡子・東京都杉並区長
- 15:50~16:00 (休憩 10分)
- 16:00~16:45 リレートーク 地域と自治体 最前線  
森藤政憲・奈義町議会副議長  
小川裕子・自治労連非正規公共評議会議長  
中西裕康・備前市議会議員

★岡山のお酒を楽しむ会 18:15~20:00 岡山市勤労者福祉センター5階

**7月23日(日) 分科会・講座** 会場：岡山市勤労者福祉センター・岡山シテ

イホテル桑田町別館・おかやま西川原プラザ

9:00 開場

9:30~16:00 分科会・講座

現地分科会 13 会場：倉敷市真備健康福祉館まびいきいきプラザ

現地分科会 14 会場：倉敷市環境交流スクエア水島愛あいサロン

★夜の交流会 17:30~19:30 岡山市勤労者福祉センター

**7月24日(月) 全体会** 会場：岡山市立市民文化ホール

9:00 開場

9:20~10:30 特別講演①暮らしから考える自治体行政のデジタル化  
本多滝夫・龍谷大学教授

10:30~10:45 (休憩 15分)

10:45~11:45 特別講演②地方自治体が直面する課題への挑戦(現場から)  
太田 昇・岡山県真庭市長

11:45~11:50 閉校挨拶 小山国治・実行委員長

# 第 65 回自治体学校 in 岡山 資料集もくじ

7月22日(土) 全体会 会場：岡山市立市民文化ホール

第 65 回自治体学校開催にあたって 川瀬憲子 1

第 65 回自治体学校現地実行委員長挨拶 磯部 作 3

初日歓迎行事・備中神楽 4

記念講演①「地方自治と地域 この1年から考える」 中山徹 5

記念講演②「地域の主権を大切に、ミュニシパリズムの広がり」 岸本聡子 8

リレートーク「地域と自治体 最前線」

①「奈義町の子育て支援の到達と課題」 森藤政憲 9

②「非正規公共労働者の挑戦—会計年度任用職員制度の矛盾と公共サービスの未来」

小川裕子 11

③「マイナンバーカード有無で保育・教育に差別的政策を許さない備前市のたたかい」

中西裕康 12

7月23日(日) 分科会・講座 会場：岡山市勤労者福祉センター・

岡山シティホテル桑田町別館・おかやま西川原プラザ

分科会 1 「正規職員の長時間労働と非正規職員の不安定化」 黒田兼一 14

報告① 嶋林弘一 16

報告② 西島すみ子 17

報告③ 森本清美 19

分科会 2 「医療と公衆衛生体制の強化を考える」 長友薫輝 21

報告① 吉田知代 23

分科会 3 「住民とともに進める持続可能な地域づくり」 関耕平 25

報告① 中原保彦 26

「倉敷市水島地区の公害経験継承と協働のまちづくり」 林 美帆・除本理史 27

「出雲市佐田町の地域自治をめぐる動きと農村RMO」 塩治隆彦 29

分科会 4 「自治体のプラットフォーム化」で自治体はどう変わるのか 本多滝夫 31

「岡山県吉備中央町のデジタル田園健康特区」 森脇ひさき 32

「大阪府内の自治体におけるDX進捗状況」 坂田俊之 34

「保育業務のSaaS化は、公立保育園に何をもちこたすのか」 稲葉多喜生 36

分科会 5 「少子化時代における保育所のあり方を考える」 中山 徹 38

「広島市公立保育園で起きた園児死亡事故から学ぶ」 保育園の事故を考える広島  
の会 41

「子どもたちにもう1人保育士を！」 田境 敦 43

分科会 6 「介護・福祉の法政策はどう展開してきたか、課題は何か」 豊島明子 45

「国民健康保険制度を中心に医療保険制度ですすむデジタル化について」

神田敏史 47

「精神障害者の医療費助成を目指して」 荒木潤子 49

会場

1st

この  
21日  
大  
12日  
井上

- 分科会7「自治体民営化を考える」 尾林芳匡 51  
「ER病棟休止 団体交渉にて白紙撤回への道程」 奥山領華 53  
「京都北山エリア開発をめぐる動きと運動について最近の動き中心に」  
森 吉治 55
- 分科会8「学校統廃合、小中一貫校問題を考える」 山本由美 57  
「地域運動づくり経過報告 宇部西高校募集停止反対運動を通じて」 天野剛 60  
「玉野市学校適正規模化計画についての報告」 十河 正 62  
「大学誘致で歪められた統廃合に向き合う地域住民、保護者、子どもの取り組み」  
有原陽子 64
- 分科会9「人、都市、社会に求められる公共交通のあり方と処方箋（鉄道分野の知見から）」  
金山洋一 67  
「公共交通が支える持続可能で活気あるまち せとうち」 青砥良定 70  
「堺線再生の取り組みと「SIMプロジェクト」について」 池田昌博 72  
「RACDA（NPO法人 公共の交通ラクダ）」 岡将男 74
- 分科会10「住民から水の自治を奪う広域化その背景にあるダム事業を考える」 近藤夏樹 76
- 講座11「自治体政治・行政入門「地方自治と民主主義」」 柏原誠 78
- 講座12「地方財政のしくみと課題」 川瀬憲子 86
- 現地分科会13「西日本豪雨災害の教訓を活かして「住民参加の防災対策」を 98  
基調講演 磯部 作 99  
「自主防災組織活動について（私たちにできること）」 川田一馬 101  
「西日本豪雨災害 県政での成果と課題」 すます伸子 102  
報告 新谷秀樹・田辺牧美・岡田明美・立石憲利・宇野忠義 103
- 現地分科会14「水島でカーボンニュートラルの取り組みを学ぶ」  
「現地からの報告「STOP温暖化くらしき実行委員会」について」 福田憲一 106  
「住民団体と川崎市が連携して進める地域での温暖化防止の組織づくり」 庄司佳子 107  
「水島コンビナートの2050年カーボンニュートラル実現に向けて」 岡山県産業労働  
部産業振興課 108  
「地域の脱炭素転換と地域発展自治体の政策」 歌川 学 112

**7月24日（月）全体会** 会場：岡山市立市民文化ホール

- 特別講演①「暮らしから考える自治体行政のデジタル化」 本多滝夫 114  
特別講演②「地方自治体が直面する課題への挑戦（現場から）」 太田 昇 121

資料

第65回自治体学校実行委員会 130

協賛広告 131

あなたのまちの自治体問題研究所 137

## 分科会・講座：助言者・講師一覧

分科会 1	正規職員の長時間労働と非正規職員の不安定化 (ZOOM 併用) (後日録画配信あり)
	助言者 黒田兼一・明治大学名誉教授
分科会 2	医療と公衆衛生体制強化への道すじを考える
	助言者 長友薫輝・佛教大学准教授
分科会 3	住民とともに進める持続可能な地域づくり
	助言者 関耕平・島根大学教授
分科会 4	「自治体のプラットフォーム化」で自治体はどう変わるのか (後日録画配信あり)
	助言者 本多滝夫・龍谷大学教授
分科会 5	少子化時代における保育所のあり方を考える (後日録画配信あり)
	助言者 中山徹・奈良女子大学教授
分科会 6	公なき「地域共生」と DX による社会保障の変質を考える
	助言者 豊島明子・南山大学教授
分科会 7	自治体民営化のゆくえー『公共』の変質と再生 (後日録画配信あり)
	助言者 尾林芳匡・弁護士
分科会 8	学校統廃合・小中一貫教育と学校を守る住民の運動
	助言者 山本由美・和光大学教授
分科会 9	新型コロナ後の公共交通の在り方
	助言者 金山洋一・富山大学教授
分科会 10	住民から水の自治を奪う広域化 (リアル・ZOOM 同時開催)
	助言者 近藤夏樹・自治労連公営企業評議会事務局長
講座 11	自治体政治・行政入門 (後日録画配信あり)
	講師 柏原誠・大阪経済大学准教授
講座 12	自治体財政のしくみと課題 (後日録画配信あり)
	講師 川瀬憲子・静岡大学教授
現地分科会 13	西日本豪雨災害の教訓を活かして住民参加の防災対策を 助言者 磯部作・岡山県自治体問題研究所理事長
現地分科会 14	水島でカーボンニュートラルの取り組みを学ぶ 助言者 歌川学・産業技術総合研究所主任研究員

11!  
 市の  
 記録  
 11/11

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 27日(木)	
	支出先	生活保護問題対策全国会議及び全国公的扶助研究会及び四国銀行	
	目的・内容・結果等	<p>第14回生活保護問題議員研修会 (zoom) 参加費 8月2日、7日、10日、19日開催 参加料 15,000円×2名 (浜口議員、藤木議員) 振込手数料 550円 生活保護に関する知識を深めることで市民の福祉向上に寄与することを目的とする</p>	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	別紙のとおり	30,550
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	
	領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>3</u> 枚		
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

# 領収証

2023年7月27日

日本共産党高知市議団 浜口佳寿子 様

以下のとおり、領収いたしました。

¥15,000 -

但し、第14回生活保護問題議員研修会について  
■ 研修参加費として（資料代を含む）

106

生活保護問題対策全国会議

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階

あかり法律事務所

代表幹事 尾藤廣喜

全国公的扶助研究会

東京都文京区白山1-13-7 アクア白山ビル5階

会長 吉永純

（研修会事務局）

〒530-0047大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階 あかり法律事務所 弁護士

電話 06-6363-3310/seihokaigi@gmail.co.jp

# 領収証

2023年7月27日

日本共産党高知市議団 藤木真由美 様

以下のとおり、領収いたしました。

¥15,000 -

但し、第14回生活保護問題議員研修会について  
■ 研修参加費として（資料代を含む）

117

生活保護問題対策全国会議

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階  
あかり法律事務所内  
代表幹事 尾藤 信雄

全国公的扶助研究会

東京都文京区白山1-13-7 アクア白山ビル5階  
会長 吉永純

(研修会事務局)

〒530-0047大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階 あかり法律事務所 弁護士  
電話 06-6363-3310/seihokaigi@gmail.co.jp

(四銀)キャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。  
ただいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。

四国銀行

お取引日 05-07-27 取扱店番 0081 00P0 8333  
銀行番号 支店番号 口座番号

取引区分 お支払 お取引金額 ¥30,000

お取引後の残高

お支払可能残高

万円札	5千円札	2千円札	千円札	500円	100円	50円
			10円	5円	1円	手数料 おつり
						¥550

お受取人

セイカツホコ モンタ イキ インケンシユウカイ

ご依頼人  
106.117ニホンキヨウサントウコウチシキ  
タン ハマクチ フシキ 様  
088-823-9404

15:06

※裏面の「ご案内」をご覧ください。



# 請求書

請求先

日本共産党高知市議団 浜口佳寿子 様

2023年7月21日

内容

第14回生活保護問題議員研修会参加費として

お申し込み内容	数量	金額
地方議員/通し券 (全体資料付き)	1	¥15,000
	請求額	¥15,000

振込先

生活保護問題議員研修会  
生活保護問題議員研修会

受付番号

106

※ご入金の際には、振込名義人の冒頭に、右の受付番号をつけてご入金下さい。

請求者

生活保護問題対策全国会議

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階

あかり法律事務所内

代表幹事 尾藤廣喜

全国公的扶助研究会

東京都文京区白山1-13-7 アクア白山ビル5階

会長 吉永純

(研修会事務局) 〒530-0047

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階 あかり法律事務所

弁護士

電話 06-6363-3310/seihokaigi@gmail.co.jp

# 請求書

請求先

2023年7月25日

日本共産党高知市議団 藤木真由美 様

内容

第14回生活保護問題議員研修会参加費として

お申し込み内容	数量	金額
地方議員/通し券 (全体資料付き)	1	¥15,000
	請求額	¥15,000

振込先

受付番号

生活保護問題議員研修会  
生活保護問題議員研修会

117

※ご入金の際には、振込名義人の冒頭に、右の受付番号をつけてご入金下さい。

請求者

生活保護問題対策全国会議

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階

あかり法律事務所内

代表幹事 尾藤廣喜

全国公的扶助研究会

東京都文京区白山1-13-7 アクア白山ビル5階

会長 吉永純

(研修会事務局) 〒530-0047

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階 あかり法律事務所

弁護士

電話 06-6363-3310/seihokaigi@gmail.co.jp

8月2日(水)

①基調講演 13:00~15:00

今こそ、生活保護をあたり前の権利に!

②講座A 16:00~18:00

大学、専門学校(看護学校等)への進学は賢沢ですか

8月7日(月)

③講座B 13:00~15:00

「生活保護と自動車保有」の意味を考える

④講座C 16:00~18:00

モノ言う職員へのハッシングに抗して

8月10日(木)

⑤講座D 13:00~15:00

生活保護基礎講座+なんでもQ&A

⑥講座E 16:00~18:00

より良い生活保護行政をめざす自治体の取組みに学ぶ

8月19日(土)

⑦特別企画 13:30~16:00

今こそ、「生活保護法」から「生活保障法」へ

【参加費】

■地方議員

I 通し券 1万5000円

全ての企画・講座を自由に受講可能です。全体資料付き。

II 1回券 3000円

①~⑦の講座・企業のうち1つが受講可能です。

資料は、紙でなくPDFデータで提供します。

III 全体資料 1000円 (紙でなくPDFデータで提供します)

■一般(学者・法律家・その他)

I 通し券 1万円

II 1回券 ①~⑥3000円/⑦1000円

資料は、紙でなくPDFデータで提供します。

III 全体資料 1000円 (紙でなくPDFデータで提供します)

【参加のお申込み】

下記のURL又はQRコードから入カフォームに入カしてください。

問合せ先 seihokaigi@gmail.com

申込フォーム <https://pro.form-mailer.jp/lp/d32f3c1...21548>

※締切:各講座1週間前まで。(但し、通し券参加あるいは全体資料のご注文は、なるべ7月26日までにお願しいします。)



第14回生活保護問題職員研修会

# 地方から生活保護を あたり前の権利に

## SAFETY NET

コロナ禍による生活困難に物面高が追い打ちをかけているのに、忌避感などから生活保護の利用に結びつかない状況が続いています。一方、司法の場では、保護基準引下げの違法性を認める判決が相次ぐなど前向きな成果が見られます。最新の情報を共有し、地方から、生活保護をあたり前の権利にしていこうため、本研修会に多数ご参加いただければ幸いです。

8月2日(水)・7日(月)・10日(木)完全オンライン(Zoom)  
8月19日(土)ハイブリッド(リアル+zoom)

※8月19日のリアル会場は、CIV研修センター新大阪東(定員先着50名)です。

8月22日(水)

① 特別講演 (13:00~15:00) 今こそ、生活保護をあたり前の権利に!

コロナ禍による生活困難が癒えない中、物価急騰が市民生活を脅かしています。一方、司法の場では、2013年からの保護基準引下げの取消しを認める判決が相次ぎ、生活保護世帯・若者の学ぶ権利や自動車やバイクの保有をめぐり前向きな判断が出るなど、憲法25条を生かす市民の反響が成果をあげています。こうした情勢の下での議員活動のあり方を考えます。

吉永 純さん 花園大学教員、全国公的扶助研究会会長、福祉学研究所 24 年、ケースワーカー 12 年の経験を生かし、貧困と生活保護について研究。

② 講座A (16:00~18:00)

大学、専門学校(看護学校等)への進学は覚悟ですか

大学や専門学校を合わせた進学率は80%を超えています。生活保護世帯の若者は進学すると保護が廃止され、生活費や学費を自力で補わなければならない。期待を受け、親からの支援が無くても、休学しない生活保護は助けてくれませんか。一方で、多少でも親が元の世帯の収入とみなされ、保護が廃止された卒業生は裁判となっています。生活保護と若者の学ぶ権利について考えます。

樫井 啓太さん 立命館大学准教授、堺市でケースワーカー等 10 年間従事し、名古屋市立大学准教授を経て現職。専門は貧困、生活保護。

飛田 桂さん 弁護士、虐待を受けた子どもとの支援に関わっている。NPO 法人子ども支援センターつなぐ共同代表。

高木 百合香さん 弁護士、熊本県 (処分行政庁・匿名希望(匿名希望))を被告とする生活保護停止処分取消請求事件の弁護団で主任を務めている。

豊さん (匿名) 生活保護世帯から進学した大学生、自身の経験を踏まえて大学生への生活保護の適用を求める活動をしている。

③ 太田 伸二さん 弁護士、山形県で生活保護ケースワーカー一経験があり、現在は仙台で弁護士として生活保護利用者の支援に当たっている。東北生活保護利用支援ネットワーク事務局次長。

8月7日(月)

④ 講座B (13:00~15:00)

「生活保護と自動車保有」の意味を考える

三重県鈴鹿市が自動車利用を理由として2世帯の生活保護停止を行い、訴訟になっています。また、原労省も自動車の利用目的を制限する事案連絡を出すなど、自動車保有に逆風が吹いています。今こそ、自動車保有がどのような意味を持っているのか、それをどう後押ししていくべきか、考えたいと思います。

戸葉 南さん 弁護士、四日市インスリン事件等の生活保護事件を担当。鈴鹿市自動車保有事件の弁護団でも主任を務めている。

鈴鹿市自動車保有禁止事件原告の方

長谷 英史さん 和歌山生協病院サポートセンター一階長。医療福祉を担当。法人内匿名支援事業所の管理も兼任。社会福祉士、介護福祉士、介護福祉士。

太田 伸二さん 弁護士で生活保護ケースワーカー一経験があり、現在は仙台で弁護士として生活保護利用者の支援に当たっている。東北生活保護利用支援ネットワーク事務局次長。

⑤ 講座C (16:00~18:00)

モノ言う議員へのバッシングに抗して

生活保護の申請時の同居を禁止する議会の申し合せについて質問した議員への出席停止処分の強行や、市教委後援の講演会に司会をした議員への嫌がらせなど、議員として当然の行動へのいわれなき抑圧が強まっています。議会の懲罰問題での初の全国調査 (朝日新聞) を踏まえ、その背景と対応方法を考えます。

青木 恒子さん 奈良県香芝市議会議員 (1 期目、日本共産党)。生活保護の懲罰問題の質問が現場で議会へ出席停止処分を招き、現在懲罰闘争中。

古川 雅朗さん 弁護士。香芝市市議会出席停止処分取消訴訟の共同原告、奈良県の生活保護利用者をよとする会代表者。

村上 さとことさん 北九州市議会議員 (2 期目、無所属)。議員会の司会を妨げたことを理由に停職処分を受け、名古屋市長選挙、取材した。

山下 寛久さん (匿名) 朝日新聞記者、福祉学研究所 21 年にはリコーグループ名義、取材した。

⑥ 吉永 純さん 花園大学教員、全国公的扶助研究会会長、福祉学研究所 24 年、ケースワーカー 12 年の経験を生かし、貧困と生活保護について研究。

8月10日(水)

⑤ 講座D (13:00~15:00)

生活保護基礎講座+なんでもQ&A

生活保護の運用を知り尽くした講師陣による定番の初級講座。生活保護とはどのような制度なのか、各自治体の保護行政が正しく運用されているのかのチェックポイントや、扶養照会や申請権保障など、地域での生活保護を真の権利とするために議会で質問していただく効果的な質問項目を概説し、皆さまの質問にも回答します。

谷口 伊三美さん 社会福祉士、大阪府で数年、生活保護業務を担当。退職後は依存症回復支援施設職のスタッフや専門学校講師。

小久保 哲郎さん 弁護士、生活保護問題対策全国協議会副会長、大阪で生活保護利用者をよとする生活保護者の相談や裁判に取り組んできた。

⑥ 田川 英智さん 社会福祉士、生活保護問題対策全国協議会副会長、元田辺区役所の生活保護担当。

⑥ 講座E (16:00~18:00)

より良い生活保護行政をめざす自治体の取組みに学ぶ

生活保護の申請が権利であることを知らせるチラシを全戸配布した京丹後市、生活保護の支給漏れなど不公正事務処理の検証から大きく運用の改善を図った国立市など先進自治体の取組みに学ぶとともに、県下全自治体の「保護のしおり」を利用者目線でチェックし改善を進める民間の活動を紹介し、より良い生活保護行政をどうつくるか考えます。

藤村 貴徳さん 京丹後市議員、京丹後市生活保護課長補佐。2006 年から現場で生活保護ケースワーカー、生活困窮者自立支援制度、現在は重層的な支援体制や地域福祉計画を担当。

左川 倫乙さん 国立市福祉総務課生活保護課長補佐。平成 20 年国立市入職、ケースワーカー、審査指導員を経て現職。

赤山 泰子さん 前都立千歳市立の男性保育士第 1 号。保育士、社会福祉士、公認心理師。

⑦ 吉永 純さん 花園大学教員、全国公的扶助研究会会長、福祉学研究所 24 年、ケースワーカー 12 年の経験を生かし、貧困と生活保護について研究。

8月19日(土) ハイブリッド方式

⑦ 特別企画 (15:30~16:00) 今こそ、「生活保護法」から「生活保障法」へ

リアル会場はCIVI研修センター新大阪東にて 先着 50 名定員

史上最大の保護基準引下げの違法を認める司法判断が相次ぐ一方、どれだけ生活に困っても「生活保護だけは受けたくない」という市民意識はなかなか変わりません。こうした状況を打破するためには、今こそ、「生活保護法」を権利性の明確な「生活保障法」へと改正することが必要です。当事者の声を聞き、生活困窮者支援の最前線からの報告を踏まえて、今何が求められているかを皆さんとともに考えたいと思います。

※生活保護問題対策全国協議会の第 17 回設立記念集会を兼ねるので一般の方も参加されます。

当事者の声を聞く

森 絹子さん (生活保護基準引下げ京都訴訟原告)

Aさん (三重県津市自動車保有禁止訴訟原告)

豊さん (生活保護世帯から進学した大学生)

報告とパネルディスカッション

コロナ禍であらわになった貧困の実情と生活保護制度の課題

瀬戸 大作さん (一般社団法人民間ネットワーク事務局次長) 寺内 順子さん (一般社団法人シマンマ大阪府代表理事)

いのちのとりで裁判の到達点と意義

尾藤 廣賢さん (生活保護基準引下げTENO | 全国争訟ネットワーク代表)

リアル会場

CIVI研修センター新大阪東E604号室

T533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目19-4

LUCID SQUARE -OSAKA (ルーシッドスクエア新大阪)6階

JR「新大阪」東口から501番メトロ御堂筋線「新大阪駅」から徒歩5分

https://www.civi-c.co.jp/access.html#higashi



様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 31日 (月)	
	支出先	(株) 自治体研究社及び四国銀行	
	目的・内容・結果等	第64回市町村議会議員研修会 (ZOOM開催) 参加料 8月23日、24日開催 藤木議員参加 受講料13,000円+振込手数料385円 目的：法的な知識を深め、行政業務や議会活動の基盤とし市民への公正で効果的なサービスを提供する為	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	別紙のとおり	13,385
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

〈四銀〉キャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。  
ただいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。



お取引日 05-07-31 取扱店番 0081 00P0 9241

銀行番号 支店番号 口座番号

取引区分 お支払 お取引金額 ¥13,000

お取引後の残高

お支払可能残高

万円札	5千円札	2千円札	千円札	500円	100円	50円
10円	5円	1円	手数料	おつり		
			¥385			

お受取人



カ) シチタイケンキョウシヤ 様

ご依頼人

64C30ニホンキョウサントウコウチシキタン

フジキマユミ 様

088-823-9404

14:47

※裏面の「ご案内」をご覧ください。



藤木真由美 <[redacted]>

**「第64回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」お申し込み確認および請求書 (自動配信メール)**

1件のメッセージ

自治体研究社 <event@jichiken.jp>

2023年7月28日 13:03

To: [redacted]

藤木真由美 様 (お申し込みID : 64C31)

皆様の常日頃よりのご活躍に敬意を表します。

この度は、2023年8月23日(水)・24日(木)開催の「第64回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」にお申し込みいただき、誠にありがとうございます。

早速ではございますが、お申込み内容をご確認のうえ、ご送金のほどよろしくお願い申し上げます。

下記の通り請求申し上げます。

2023年7月28日

**請求書**

「第64回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」受講料

**合計 ￥13,000円 (税込)**

**<内訳>**

第1講義、第2講義、(個人会員) 受講料として

(株) 自治体研究社  
〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階  
TEL:03-3235-5941/FAX:03-3235-5933  
代表取締役 長平 弘

2023年7月28日

## 請求書

「第64回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」テキスト代

合計 ￥0円 (税込)

### <内訳>

テキスト

【地方自治のしくみと法〈現代自治選書〉】 (税込特価2,100円) 0冊

【地方議会改革の10年】 (税込特価1,500円) 0冊

送 料 : 0円

(株) 自治体研究社

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階

TEL:03-3235-5941/FAX:03-3235-5933

代表取締役 長平 弘

以上を下記口座へお振り込みください。

※お振り込みを確認し、正式な受講受付完了となります。ご入金確認後3日程度 (土日休日を除く) で領収書をメールでお届けいたします。

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

★ご送金の際は、お申し込みID: 「64C31」をお名前の前にご入力ください。

(例 64C31ジチタイタロウ)

「株式会社 自治体研究社 研修会口」

(読み: カブシキガイシヤ ジチタイケンキユウシヤ ケンシユウカイグチ)

お申し込み後の流れは、HPでご確認ください。

#### ◆イベント詳細

<https://www.jichiken.jp/event/230823/>

#### ◆お問い合わせ先

ご不明な点は「自治体研究社 議員研修会係」まで。

メール: [event@jichiken.jp](mailto:event@jichiken.jp)

電話: 03-3235-5941

何卒よろしくお願い申し上げます。



◆送信内容

【お名前】藤木真由美  
【おなまえ（ふりがな）】ふじきまゆみ  
【現職】市議会議員1期目  
【郵便番号】780-0066  
【都道府県】高知県  
【市区町村】高知市比島町  
【番地とそれ以降】2-3-31-703

【電話】09077818717

【FAX】

【メールアドレス】

【領収証の宛名】日本共産党 高知市議団

【今後のお知らせ】イベントだけ希望

【通信欄】

【会員種別】「自治体問題研究所」や「各地域研」の会員

◆選択された講義

2023年8月23日(水)

【講義1 入門 地方自治のしくみと法】参加する

【講義1 聞きたいこと、発言したいこと】

2023年8月24日(木)

【講義2 議会力・議員力の向上めざす議会改革—新人議員のみなさんに期待すること】参加する

【講義2 聞きたいこと、発言したいこと】

◆アンケート

【今後に受けたい講義】

◆選択されたテキスト

【地方自治のしくみと法〈現代自治選書〉】（税込特価2,100円）0冊

【地方議会改革の10年】（税込特価1,500円）0冊

-----  
自治体研究社 議員研修会係

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階

TEL : 03-3235-5941

FAX : 03-3235-5933

E-mail : event@jichiken.jp

URL : <https://www.jichiken.jp/>  
-----

## 第64回

(オンライン) 市町村議会議員研修会 zoom開催

# 新人議員に送る、ふたつの講義

■ 2023年8月23日(水) 午後13時30分～午後15時30分

## 第1講義

### 入門 地方自治のしくみと法

講師 岡田正則 (早稲田大学教授)



地方議会議員にとって、地方自治法の全体像と要点を理解しておくことは必須です。この講義では、地方自治の理念と歴史を概観した後、地方自治法の条文に沿って主要な論点を解説します。1999年の地方分権改革によって国と地方の対等化が図られました。この間“地方創生”の取り組みもなされてきましたが、他方で、平成の大合併による市町村数の半減や、軍事・感染症対策などでの国への集権化、あるいは個人情報保護に関する自治体施策の否定など、地方自治が縮小している面もみられます。地方自治法の視点から日本の地方自治が直面している問題をリアルに把握するとともに、今後のあり方をともに考えていただければと思います。

テキスト：岡田正則・榊原秀訓・大田直史・豊島明子 著『地方自治のしくみと法〈現代自治選書〉』  
税込特価 2,100円

■ 2023年8月24日(木) 午後13時30分～午後15時30分

## 第2講義

### 議会力・議員力の 向上めざす議会改革

—新人議員のみなさんに期待すること

講師 寺島 涉 (長野県飯綱町議会元議長・地域政策塾21代表・地域住民大学運営委員)



地方自治のしくみと議会の使命、議員の職責などの基本的なことをふまえた上で、議会力・議員力を向上させるために議会改革の実践について、具体的、実践的な話を経験から伝えます。その柱は3つです。第1の柱—「追認機関から脱し、議会の権限と役割の発揮、責任を果たす。第2の柱—「チーム議会」の政策提言活動を重視、「政策サポーター制度」を新設。第3の柱—開かれた議会、議会への住民参加を広げ、議会・議員活動の「見える化」。そして地方議会のさらなる前進のために何が必要か、議員の資質をいっそう高めるために、自治法が認めている権限の積極的活用、専門的知見の活用にも触れます。また、一般質問の準備と議論のすすめ方、『議員必携』の使い方もお話します。

テキスト：寺島 涉 著『地方議会改革の10年』税込特価 1,500円

\*ふたつの講義は新人議員以外の方も受講できます。

自治体研究社

# (オンライン) 第64回 市町村議会議員研修会 zoom開催

2023年8月23日(水) 24日(木)

## ■ お申し込み方法、受講料

FAX、メール、**ホームページ**からお申し込みください。

FAX 03-3235-5933

メール info@jichiken.jp

HP <https://www.jichiken.jp/>



自治体問題研究所

### 【受講料】

第1講義 = 8,000円 (個人会員: 7,000円) 税込以下同

第2講義 = 8,000円 (個人会員: 7,000円)

\*全2講義受講の場合は、受講料15,000円 (個人会員: 13,000円)

◇新人議員の方に限らず受講いただけます。

◇お申し込みいただいた順に、受講料の振込口座をメールでご案内します。

◇見逃し視聴あり (講義日から2週間以内)、詳細についてはお問い合わせください。

◇キャンセルの際は、ご入金の有無に関わらず必ずご連絡ください。開催日の8日前からキャンセル料が発生します。

詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

◇お問い合わせ先 **自治体研究社 議員研修会係** 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F  
TEL: 03-3235-5941 FAX: 03-3235-5933 e-mail: info@jichiken.jp

## ■ 受講者様 ■ 申込締め切り日 8月17日(木)

氏名 (ふりがな)

現職:

参加講義に○

第1講義

第2講義

会員種別に○

「自治体問題研究所」や「各地域研」の会員

会員ではない

メールアドレス (★参加に必須)

\*スマートフォンでの視聴は可能ですが、レジュメの受け取りはできません。

電話

FAX

住所 (郵便番号 - )

領収書宛名

通信欄

ご記入いただいた個人情報は、弊社主催の研修会のご案内に利用させていただく場合がございます。第三者への個人情報の開示・提供は、ご本人の同意がなければいたしません。

## ■ 市町村議会議員研修会 テキスト注文書

研修会参加者に限る税込特価です。この注文書でお申し込みください。  
送料一律400円でお送りします。

地方自治のしくみと法〈現代自治選書〉 (第1講義/税込特価2,100円) 冊

地方議会改革の10年 (第2講義/税込特価1,500円) 冊



# FAX番号: 03-3235-5933

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 31日 (月)	
	支出先	特非) 多摩住民自治研究所及び四国銀行	
	目的・内容 ・結果等	「議員の学校スペシャル! 2023夏」オンライン受講料 8月17～19日開催 藤木議員参加 参加費 45,000円 振込手数料 550円 地方自治の基本を学び政務活動に生かす事を目的とする	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	別紙のとおり	45,550
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>2 枚</u>			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

No. 1055

発行日 2023年12月15日

藤木 真由美 様

特定非営利活動法人 多摩住民自治研究所

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。  
さて、「議員の学校」参加費領収証をご送付いたしますので、ご査収の上よろしくお取り  
計らいの程お願い申し上げます。  
下記、破線で切り取り、領収証としてご使用ください。

敬具

領収書

No. 231055

発行日 2023年12月15日

日本共産党 高知市議団 御中

¥45,000—

但し、「議員の学校スペシャル! 2023夏」参加費として  
2023年7月31日 上記正に領収いたしました

特定非営利活動法人 多摩住民自治

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5

TEL042-586-7651 FAX042-514-8096



103

(四銀)キャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

ただいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。



お取引日 05-07-31 取扱店番 0081 00PO 9245

銀行番号 支店番号 口座番号

取引区分 お支払 お取引金額 ¥45,000

お取引後の残高

お支払可能残高

万円札	5千円札	2千円札	千円札	500円	100円	50円
10円	5円	1円	手数料	おつり		
			¥550			

お受取人  
トクヒ)タマシ ユウミンシ チケンキユウシ ヨ

ご依頼人  
ニホンキョウサントウコウチシキ タンフシ キマ  
ユミ 様  
088-823-9404

14:49

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

### 3. 受講料について

受講料は下記振込先へ、8月10日(木)までにお振込みください。恐れ入りますが振込手数料はご負担下さい。

領収証の発行につきましては、講座終了後、郵送にてお届けいたします。PDFでご希望の方は事務局までご連絡ください。

○郵便振込

加入者名 NPO法人 多摩住民自治研究所

○他金融機関からゆうちょ銀行への振込口座

○銀行口座

口座名義 特非)多摩住民自治研究所

○受講料について

部分参加 (1 講義あたり)

都道府県・政令市・特別区議会議員	13,000 円
上記以外の議員	9,000 円
市民	1,000 円

1 日目 (17 日) 講義+特別講義

都道府県・政令市・特別区議会議員	26,000 円
市議会議員	15,000 円
町村議会議員	10,000 円

2 日目 (18 日) 集中講義 1~3

都道府県・政令市・特別区議会議員	39,000 円
市議会議員	20,000 円
町村議会議員	15,000 円

3 日目 (19 日) 基礎講義 1~3

都道府県・政令市・特別区議会議員	39,000 円
市議会議員	20,000 円
町村議会議員	15,000 円

全参加 (3 日間通し・8 講義)

都道府県・政令市・特別区議会議員	70,000 円
市議会議員	45,000 円
町村議会議員	30,000 円
多摩住民自治研究所会員 (議員)	39,000 円
市民	5,000 円

#### 4. キャンセルについて

やむを得ずキャンセルされる方は、当研究所までご連絡ください。また、メールかFAXで、返金口座の情報をご連絡ください。

受講料のキャンセル料は下記のとおりです。

- ・無連絡不参加、当日キャンセル……参加費の100%
- ・前日、前々日、3日前キャンセル…参加費の50%
- ・7日前から4日前のキャンセル……参加費の10%

本講座は、見逃し配信サービスがございます。お申し込みいただいた講義の動画を、後日期間限定で(2023年10月末まで)配信いたします。当日オンタイムでのご視聴ができない場合もご利用可能です。

#### 5. 緊急連絡先

講座当日は、事務所の電話におかけいただいても対応できかねますので、事務局への緊急のご連絡は下記へお願いいたします。くれぐれも、当日のみの使用に限らせていただきますのでご了承ください。

\*事務局

以上

主催：NPO法人 多摩住民自治研究所  
〒191-0016  
東京都日野市神明 3-10-5 エスプリ日野 103  
電話 042-586-7651 FAX 042-514-8096  
e-mail tamamajitiken1972@space.ocn.ne.jp



2023年7月  
多摩研文書第 2023-12号

議員の学校スペシャル！2023 夏(オンライン)へ  
お申し込みの皆様へ

NPO法人 多摩住民自治研究所  
理事長 荒井文昭

## 「議員の学校スペシャル！2023 夏」オンライン受講のご案内

このたびは「議員の学校スペシャル！2023 夏」オンライン受講にお申し込みいただきまして、御礼申し上げます。下記のとおり開催いたしますので、受講案内及び Zoom ミーティングマニュアル(別紙)をよくお読みいただき、ご準備をお願いいたします。

### 記

#### 1. 日時

2023年8月17日(木) 13:00~17:30

2023年8月18日(金) 9:55~17:40

2023年8月19日(土) 9:55~16:45

#### 2. 開催形式:会場およびオンライン

本講座は、会場およびオンライン(Zoom)のハイブリッドで開催いたします。オンラインで受講の場合、通信環境などにより視聴できなかった部分につきましては「見逃し配信」をご利用ください。

※「見逃し配信」とは、当日の講義と質疑応答を録画した動画を、一定期間中に特定の URL にアクセスして、ご覧いただくことができるサービスです。視聴できなかった部分等を補うことができます。(特定の URL につきましては、別途ご連絡いたします。)

お申込みの際にご記入いただいたメールアドレス宛に、「招待メール」にて当日の ID とパスワードを送信いたします。「招待メール」は8月16日(水)までに送信いたしますので、各自で必ずご確認ください。メール内の URL で講座当日の Zoom に参加できます。講義開始 10 分前までには接続を完了させ待機をお願いいたします。期日までに「招待メール」が届かない場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせください。

各講義終了後の質疑応答につきましては、Zoom 内のチャット機能にて質問を入力していただき、その質問にお答えする形で進めます。時間に限りがあるため、その場ですべての質問にお答えできない可能性がございますが、ご了承ください。

\*50  
tamaken  
SINCE 1971

Change!  
その先に地方政府への道



多摩研

●主催 NPO法人多摩住民自治研究所

2023  
8/17 (木)  
18 (金) 19 (土)

# 議員の学校 スペシャル! 2023夏

ハイブリッド[オンライン+会場(最大定員80名)]「見逃し配信あり」(2023年10月末まで)

●会場:三鷹市市民協働センター 第1会議室

JR三鷹駅より徒歩15分[路線バスあり]

<https://kyodo-mitaka.org/introduction/access.html>

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23 042-246-0048



今年4月に行われた統一地方選挙で、多くの新人の議員が登場され、

また、これまでにない女性議員の進出が話題になりました。

と同時に、低投票率のこともあらためて問題にされ、

また、町村自治体における議会選挙自体の困難も指摘されています。

これらの現実積極的に向き合う「議員の学校スペシャル! 2023夏」です。

## スペシャル! 1 田上富久(たうえとみひさ)前・長崎市長のスペシャル講義

田上さんは、長崎市役所職員として26年余、長崎市長として4期16年、市民の願いに応える政策の実現に挺身されてこられました。そして「長崎市を最後の核被爆都市にする」という市民の強い想いを胸に平和事業を展開、広島市などと共に広げてきた「世界平和首長会議」の議長を引き受け、その加盟自治体は166カ国・8,259自治体に及んでいます。その田上(前)長崎市長をゲスト講師にお招きし、ご経験に基づくお話を率直にさせていただきます。

## スペシャル! 2 森裕之(もりひろゆき/立命館大学)教授の 日本一わかりやすい自治体財政の講座

じつは森教授は、現職の大学教員の身分のまま長野県職員として県庁で勤務された経歴を持ち、文字通り自治体現場の体験者です。これが、自治体現場の苦勞を知る者としてのヒューマンな財政理論を組み立てる研究者像の基礎とあって良いでしょう。今回はさらにたっぷり時間を使いながら、とことん「わかりやすい自治体財政論」をお話しいたします。

## スペシャル! 3 池上洋通(いけがみひろみち)「議員の学校」学校長の これまでにない基礎の基礎から語りつくす地方自治

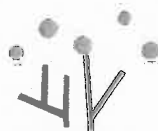
池上学校長は、32歳で東京・日野市の職員になり、そこではじめて地方自治に向き合いました。それから半世紀、絶えることなく地方自治の実践と理論研究に力を尽くし、これまで47都道府県の市町村・団体から招かれ、その講演回数はざっと1200回以上にのぼります。それらの経験をもとに語りつくされる集大成とも言うべき地方自治講座です。

多摩研の議員の学校は、「日本国憲法の原則に立つ」という以外に、  
一切の思想・政党会派の別を問いません。若者たちを含めて、だれでも参加できる学校です。  
みなさんのご参加を心よりお待ちしております。

「議員の学校」学校長・池上洋通さん 第50回(2023年11月)で学校長を引退!

議員と市民、ともに学ぶ  
地方自治の基本

地方自治体の現場に立ち、住民自治・団体自治を探索し続けて52年!  
NPO法人多摩住民自治研究所が組み立てる平和と人権と民主主義の地方自治の学校です。



講義内容



# 議員の学校 スペシャル! 2023夏

2023

8/17(木) [1日目] 13:00~17:30

## ゆたかな希望をひらく「参加と平和の地方自治」

■解説講義 60分(講義のみ/13:10~14:10)

スペシャル企画全体の組立てとゲスト講座の紹介

●池上洋通氏(「議員の学校」学校長、多摩住民自治研究所理事)

■ゲスト講義 180分(講義150分+質疑応答30分/14:15~17:15)

前・長崎市長の16年の実践から学ぶ「とっておきの講座」

市民の願いに応じて政策を実践し、  
世界とつながる地方自治をひらく

●田上富久氏(前長崎市長、前日本非核宣言自治体協議会会長、前平和首長会議副会長)

長崎市役所職員、そして長崎市長として取り組んだ具体的な政策活動について、地方自治体の現場的視点からお話しいたします。また、長崎市の平和行政や「平和首長会議」の議長市としての活動の中で、目指したものの、その到達点について語っていただきます。

■交流会 (会場参加の方のみ/18:00~20:00) 場所:会場周辺(参加費は4,500円)



8/18(金) [2日目] 9:55~17:40

## これでバッチリ! 自治体財政

■集中講義1 90分(講義60分+質疑応答30分/10:00~11:30)

市民と議員のための地方自治体財政の基本

●森裕之氏(立命館大学教授)

自治体財政を理解するための要諦は「基本」です。この基本さえ身につけてしまえば、複雑そうに見える自治体財政の内容がスムーズに頭に入ってきます。毎年度の予算や決算に出てくる様々な財政の項目や名称も、すべてそれらの基本の具体的な表現に過ぎないからです。本講義では、この何よりも重要な自治体財政の基本を一から学びます。財政の知識を確固としたものにするには反復が大切ですので、新人の方はもちろんのこと、リピーターの方もぜひ受講していただければと思います。

本講義の内容だけでも、議会の中でも自治体財政の本質を最も理解している議員になれると思います。





8/18(金) [2日目] 9:55~17:40

これでバッチリ! 自治体財政

■集中講義2 100分(講義90分+質疑応答10分 / 12:30~14:10) ●森 裕之氏

## 決算審議のツボ①——決算審査の役割

自治体財政には「予算」と「決算」があります。自治体財政は「予算至上主義」ともいわれるように、予算はきわめて重大に扱われます。行政から提案された予算は議会で可決成立しなければ、自治体の行政活動に多大な影響が生じるからです。また、住民が負担した税金を民主的に統制する手段は予算制度しか存在しないことも、議会は肝に銘じておかなければなりません。

これに対して、決算は予算に定められた事業が適切に執行されたかどうかをみるものです。そのため自治体財政では、予算に比べると決算はあまり重視されません。しかし、自治体の予算が適切なものになるためには、前年度の決算で明らかとなった事業や財政の内容が活かされなければなりません。またそのためには、自分たちの自治体の一年間の決算だけではなく、他の自治体との比較や複数年度での変化をみることも必要です。

本講義では、決算の様々な数字の見方やそのもつ意味について学びます。

■集中講義3 100分(講義90分+質疑応答10分 / 14:20~16:00) ●森 裕之氏

## 決算審議のツボ②——歳入・歳出のポイント

自治体の決算書やその付属資料を使って、具体的な決算審議のポイントをみていきます。決算内容をチェックする上で最も重要な点は「議会において決定された予算(当初・補正)にしたがって支出が行われたか」であり、予算の全体および項目別にみて予算と決算の間に差がある場合には、なぜそのようなになったのかを質疑する必要があります。また、付属資料の中には主要施策の内容について記したものがにありますので、これを使って自治体の事業やサービスによる効果を確認する作業も大切になってきています。

これらを通じて、決算書の基本である歳入・歳出のチェックの仕方や、次年度の予算へ向けた決算の活用方策について考えていきます。

■グループワーク 90分(ワーク+発表90分 / 16:10~17:40)

5-6人の少人数(グループ)に分かれ、決算審議についての学びを振り返りながら、各自の課題などを交流します。議員の仕事の意義をより深められる自己紹介・表現の時間です。



講義内容



# 議員の学校 スペシャル! 2023夏

8/19(土) [3日目] 9:55~16:45

## これまでにない 基礎の基礎から語りつくす地方自治



■基礎講義1 90分(講義のみ/10:00~11:30) ●池上洋通氏(「議員の学校」学校長)

### 「地方自治とは何か、なぜ生まれたか、その目的は何か」

- 1 日本国憲法があきらかにした日本国家[国と地方自治体]の基本原則とは  
国民主権による基本的人権と恒久平和の全面的な実現
- 2 憲法第8章「地方自治」に書かれていることを読んで理解する
- 3 なぜ憲法は「地方自治」の章を置いたのか、あらためて考えてみる
- 4 知っていた? 「権利としての地方自治」——住民自治も団体自治もすべて権利

■基礎講義2 90分(講義のみ/12:15~13:45) ●池上洋通氏

### 基本的人権の内容とそのすべてを具体化する地方自治

- 1 日本国憲法が定めているすべての個人に対する基本的人権を一つ一つ確認する
- 2 「新しい人権」——憲法が制定された後から確認された人権がある
- 3 すべての人権をすべての個人に保障するのは基礎的自治体・市町村である
- 4 人権実現の体制と財政力は整えられているのか

■基礎講義3 90分(講義のみ/13:55~15:25) ●池上洋通氏

### 地方議会活動について、その基本から理解する

- 1 地方議会の目的とその重大な役割  
——地方自治法「第6章・議会」から議会の基本を理解する
- 2 住民生活を基礎にすえた議会活動をどう進めるか
- 3 議会活動に求められる民主性と科学性と会派制の課題
- 4 中央政府・都道府県政府と対等の立場から議会活動展開する重要性
- 5 地方議会の明日に向かって

■まとめ・全体にわたる質疑応答 60分(15:35~16:35)

ご自分の自治体について、個別的なご質問にもお答えする形で進めていきます。  
それぞれのまちの課題等を、ぜひ、お持ち寄りください。



「議員の学校」学校長・池上洋通さん 第50回(2023年11月)で学校長を引退!

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月29日(土)～8月1日(火)	
	支出先	浜口佳寿子、高知県保育運動連絡会等	
目的・内容・結果等	<p>&lt;目的&gt; 2023年7月29日(土)～31日(月)に開催される「第55回全国保育団体合同研究 in 磐梯熱海」(会場：郡山ユラックス熱海、ほっとあたま、ホテル華の湯＝郡山市熱海町)に参加し、全国各地から参加した保育等にかかわる保育者、保護者、研究者等の実践と課題などについての報告や意見交換を行うとともに、「福島原発被災の今を見る、聞く視察ツアー」では原発事故後12年間の被災地域の保育など子育て支援の取組みや復興状況を視察し、子どもや保育・子育てを巡る状況が厳しさを増すなか、南海トラフ地震が予想される本市での、コロナ後の保育など今後の子育て施策立案に参考となる知見を得るため。</p> <p>&lt;内容&gt; ○7月29日(土)13時～16時30分 全体会 (郡山ユラックス熱海) 13時20分～保育・子育てフォーラム「コロナ禍の経験を土台に考えるこれからの保育・子育て」 16時15分～特別企画 合唱構成「ふくしまに生きる」 ○7月30日(日)10時～16時 特別企画 (ほっとあたま) 「ふくしまに住み続けてー2011年3.11あの日から12年」 ○7月31日(月)9時～17時 オプション企画「福島原発被災の今を見る、聞く視察ツアー」</p> <p>&lt;結果等&gt;別紙のとおり</p> <p>※ 行政視察を行った場合は、「行政視察報告書」を添付してください。</p>		
支出金額等	項目	使途内容の明細、積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	参加費6,000、旅費・交通費等112,520(高知-東京往復、航空機・東京-郡山往復JR、宿泊料、日当)、視察ツアー6,262、報告集1,000	125,782
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
	合計		125,782円
	領収証書及び支払証明書添付枚数	3	枚
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

高知市報 並に費用弁償條例の規定による旅費

旅行計画兼旅費明細書

月日	出発地	経路	到着地	宿泊地	鉄道費				船賃	航空賃	車賃		日当	宿泊料		食卓料	計
					路程 キロメートル	運賃	急行 料金	計			定額 キロメートル	実費額		日 数	定額		
7月29日	高知駅 ハスターミナル (6:15)	東京	郡山コラック クス熱海 (12:10)	郡山市	248.0	4,370	4,270	8,640		24,570		2,800	1	3,000	1	13,300	52,310
7月30日		研修		郡山市				0					1	3,000	1	13,300	16,300
7月31日		研修		郡山市				0					1	3,000	1	13,300	16,300
8月1日	郡山 (7:54)	東京	高知駅 ハスターミナル (13:20)		248.0	4,370	3,370	7,740		16,870			1	3,000			27,610
								0									0
支度料			円		キロメートル	円	円	円	円	円	キロメートル	円	円	円	円	円	(支給額)円
旅費雑費			円	合計	496.0	8,740	7,640	16,380	0	41,440		2,800	4	12,000	3.0	39,900	112,520
			円					0									0

○高知駅ハスターミナル⇄高知龍馬空港間は空港連絡バス往復利用。  
○航空賃は往路はセイバー料金、復路はスーパーバリュエー料金適用。

備考

(注) 括弧内に旅行開始時刻と旅行終了時刻を記載すること。

領収証

日本共産党高知市議団 浜口佳寿子 様

No. \_\_\_\_\_

金額									
			7	6	0	0	0		

収 入  
印 紙

内 訳

但 第55回全国合研 参加費として

現金

2023年7月12日 上記正に領収いたしました

小切手

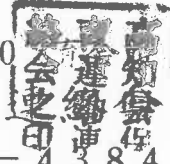
手形

消費税額等(%)

〒780-0850 高知市丸の内2-1-10

高知県保育運動

TEL・FAX(0888) 22-4384



係印

コクヨ ウケ-390

領収証

日本共産党高知市議団 浜口佳寿子 様

No. \_\_\_\_\_

金額									
			7	1	0	0	0		

収 入  
印 紙

内 訳

但 第55回全国合研 報告集代として

現金

2023年7月12日 上記正に領収いたしました

小切手

手形

消費税額等(%)

〒780-0850 高知市丸の内2-1

高知県保育運動

TEL・FAX(0888) 22-4384



係印

コクヨ ウケ-390



2023年7月12日

# 請 求 書

日本共産党高知市議団 様

〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3

第55回全国保育団体合同研究集会

実行委員長 長瀬美子

請求代行 全国保育団体連絡会

TEL 03-6265-3171

下記のとおり御請求申し上げます

合計金額(税込)		¥ 6, 000 -	
但し		1名分単価	金 額
福島原発被災地バスツアー 参加費として (2023年7月31日実施)		6,000円	6,000円

郵便振替 XXXXXXXXXX 加入者名 全国保育団体連絡会

2023年7月12日

第55回全国保育団体合同研究集会  
オプション企画

「福島原発被災の今を見る、聞く視察ツアー」  
お申し込みのみなさまへ

第55回全国保育団体合同研究集会実行委員会  
TEL03-6265-3173 FAX03-6265-3230  
担当

この度は、第55回研究集会のオプション企画バスツアー（7月31日）にお申し込みをいただき、ありがとうございます。  
事前にいくつかのお知らせと資料をお送りいたします。

送付資料

- 1) 行程表
- 2) ガイドの○○○○さんの巻頭語を掲載した月刊『保育情報』6月号
- 3) ガイドの○○○○さんの巻頭語想（2021年7月号）の抜き刷り
- 4) 梅棗の伝言館の新調記事
- 5) ALPS 処理水海洋放出に関わるチラシ
- 6) 参加費振込用の郵便振替用紙 → 4. を参照ください。

お知らせ事項

1. バスツアーのガイドさんなど
  - ① ご案内いただくガイドのみなさま
    - さん（ノーマア・フクシマいわき市民福祉協議会原団事務局長）
    - さん（ふくしま復興共同センター・子どもチーム事務局）
  - ② スタッフ
    - さん（福島県保育連絡会 元いわき市公立保育所勤務）
    - さん（全国保育団体連絡会/保育研究所 オプション企画担当）
    - 携帯

このほか、参加者の中でツアーの進行にご協力いただく方が複数いらっしゃいます  
(当日ご紹介)

2. 集合・発車場所・時刻  
◎報徳観光バス
  - ① ホテル華の湯の玄関前 集合8時10分 発車8時15分
  - ② 郡山駅西口のバスターミナル 集合8時45分 発車9時00分  
ユラックス行きのシャトルバスなどが発着する場所です。  
「ちいさいなかま」ののぼり旗をもった方を目印にご集合ください。

3. 行程表  
別紙参照  
昼食は、バス内でお弁当を配布します。

4. 参加費の振替  
7月20日（木）までに郵便局より参加費1人6,000円をお支払いください  
ようお願いいたします。  
なお、振替にあたっての手数料等については、各自でご負担下させていただきますようお願い申し上げます。ツアーバスの乗車場所にチェックを入れて、お支払いください。

※ ツアーバスの乗車場所 必ず  を入れてください。

- ① ホテル華の湯
- ② 郡山駅西口

5. キャンセルについて  
7月24日（月）正午をキャンセル期限といたします。  
それ以前にお申し出いただいた場合は、手数料を引いて返金いたします。

※ 直前でも欠席される場合は、必ず「さかさい」までご一報ください。

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
05-07-2064217	A93180002	
取扱店	口座	料金額
ロウチケンジョウナイ		*6,000
振替受付票	*262	

払込みの証拠となるもの（必ず大切に保存して下さい。）	
払込金額	*6,262
振替手数料	*0
おつり	

ゆうちょよデビット 新規ご入金&ご利用で現金500円プレゼント!	
----------------------------------	--

印紙税申告納付につき税務署承認済

## (別紙)「第55回全国保育団体合同研究集会」報告

### [目的]

2023年7月29日(土)～31日(月)に開催される「第55回全国保育団体合同研究(保育合研)in磐梯熱海」(会場:郡山ユラックス熱海、ほっとあたみ、ホテル華の湯=郡山市熱海町)に参加し、全国各地から参加した保育等にかかわる保育者、保護者、研究者等の実践と課題などについての報告や意見交換を行うとともに、「福島原発被災の今を見る、聞く視察ツアー」では原発事故後12年間の被災地域の保育など現地の取組みや復興状況を視察し、子どもや保育・子育てを巡る状況が厳しさを増すなか、南海トラフ地震が予想される本市での、コロナ後の保育など今後の子育て施策立案に参考となる知見を得るため。

### [内容]

- 7月29日(土)13時～16時30分 **全体会** (郡山ユラックス熱海)
  - 13時20分～保育・子育てフォーラム「コロナ禍の経験を土台に考えるこれからの保育・子育て」
  - 16時15分～特別企画 合唱構成「ふくしまに生きる」
- 7月30日(日)10時～16時 **特別企画** (ほっとあたみ)
  - 「ふくしまに住み続けて—2011年3.11あの日から12年」
- 7月31日(月)9時～17時 **オプション企画**「福島原発被災の今を見る、聞く視察ツアー」

### [結果等]

- 7月29日(土)全体会  
全国の保育者・保護者・研究者などで構成する実行委員会によるオープニング「はじまるよ!みんなであつなぐ・つながる合研」で、コロナ禍でも開催し続けてきた合研の歴史や保育実践などが歌と映像で紹介され、全国からオンラインも含めて約7千人が参加で、保育合研が開会した。  
保育・子育てフォーラム「コロナ禍の経験を土台に考える これからの保育・子育て—すべての子どもの豊かな育ちのため、共に学び、つながり、一步ふみだそう!」では、①長瀬美子(大阪大谷大学)氏が「コロナ禍を乗り越えて、保育という営みの再定義を」、②大宮勇雄(全国保育団体連絡会)氏が「保育制度・政策の現状と私たちが大切にしたい保育」、③箕輪明子(名城大学)氏が「この間の社会の変化と保育の役割」、④平松知子(愛知・熱田福祉会)氏が「子どもの育ち・権利を保障するおとなたちの連携・手つなぎを」と題する基調報告を行い、その後、全国各地の保育者・保護者からコロナ禍での模索や経験、今後の保育で大切にしたいことについて実践報告が行われた。  
それぞれに、保育でなくてはならない人との接触を避けねばならないコロナ禍の下で、より良いの保育のための実践の経験などから、改めて明らかとなった保育の必要性・重要性の一方で、浮き彫りとなったあまりに不十分な保育制度や条件整備など新たな課題を参加者と共有した。今後、子どものケアが優先される社会が求められる中、保育制度改善の取組みはじめ、ケアを中心に据えた政策を拡充していかねばならないと強く感じた。  
また、開催地・福島実行委員会による合唱構成「ふくしまに生きる」では、原発事故で奪われたふるさとや人々の暮らし、そして地元福島への思いが歌い上げられた。安全と言われた原発政策やその後の対応への怒り、一瞬にして奪われた元の暮らし・保育を取り戻すための様々な苦勞、その中での保育・子育ての喜びなど、福島の子育て者の願いが胸に迫り、その福島の地で合研が開かれることの意義を再認識した。

### ○7月30日(日)特別企画

福島県実行委員会による特別企画「ふくしまに住み続けて—2011年3・11あの日から12年」に参加し、保育士や保護者、役場職員、そして住民計7名から、それぞれの立場の方で、大震災、大津波と原発事故時の状況や、その後の子どもたちや保育現場の実態の中で子どもの育ちをどう守ってきたかなどについてリレートークがされ、保育はどうあるべきかについて参加者らと交流を行った。  
中でも、福島市の保育園前園長の齋藤美智子さんは、事故後、子どもがいる限りあり続けなければ

ならない保育園で、保護者の思いをくみ取りながら保育する大切さや、長期間制限されてきた外遊びの回復、そして保育者の処遇改善の必要性が浮き彫りになったとの話をされ、なんでもない普通の日々を子どもたちに手渡すためにとんでもない時間がかかったことや、にもかかわらず国は原発再稼働や新增設を進め、今夏にも汚染水（ALPS処理水）の海洋放出を強行して、実際にはまだ何も終わっていないのに、なかったことにされようとしており、「福島であったことは、二度とあってはいけない」との訴えが心に残った。

3人の子どもを福島市の保育園に通わせた保護者の佐藤晃子さんは、当初は、放射能からどうやって子どもたちを守るかをめぐり、保護者と保育者、また保護者同士が対峙するような緊張した空気があり、子どもを避難させない自分を責める保護者もいた。この間、震災でも新型コロナでも、弱かったところがますます置き去りにされてきたが、保育なら保育現場、医療なら医療機関とそれぞれが役目を果たせるよう、行政が福祉や医療を充実させることが、災害時などは特に大きな支えになるとの話に共感した。

#### ○7月31日(月)オプション企画

福島に行かなければ知ることができない「福島原発被災の今を見る、聞く視察ツアー」に参加し、■■■■（ノーモア・フクシマいわき市民訴訟原告団事務局次長）氏、■■■■（ふくしま復興共同センター・子どもチーム事務局）氏のお二人の案内で、バスでJヴィレッジ、夜ノ森地区、宝鏡寺、請戸小学校などの被災地を見学し、津波や原発事故直後の被災地の状況やその後の復興などに向けた取り組みの実態を目の当たりにした。事故を起こした福島原発は、未だに燃料デブリの取り出しの目途すらたっておらず、近づくことは許されていないため、遠方から垣間見たが、事故から12年経っても土壌改良などがされず、避難指示が解除されていない地域も残されている。その浪江町津島の住民の方から、家も田畑も放置されたまま、放射線量が高く帰れない住み慣れた家は朽ち果てていく。政府は生活基盤が整備されていない地域に復興住宅を作って帰還を促しているが、放射線の影響への対策や、家族が揃って元の生活ができる保証は全く示されておらず、一方で今でも十分とは言えない避難者への保障は打ち切りの方向が示されていることなどに対する苦渋の思いや、原発事故前から様々な事故を隠蔽し続けてきた国や東電の無責任な実態を伺った。「ふるさとを返せ」と何一つ責任のない住民の皆さんが、ふるさとと生業を取り戻すため、国や県、東電を相手にあきらめずに裁判や、交渉を続けていることに敬意の念を抱くとともに、原発再稼働・新增設に舵を切る政府のエネルギー政策を早期に転換させていく必要性を改めて感じた。

合研HP→ <https://hoiku-goken.org>



第55回

磐梯熱海

# 全国保育団体 合同研究集会要綱

語りあおう 子どものいのちと育ち  
広げよう 子育ての輪  
つくりだそう 平和な世界



保育者と父母を結ぶ雑誌

ちいさい  
なかま

定価440円

発行●ちいさいなかま社  
編集●全国保育団体連絡会



とき 2023年7月29日(土)~31日(月)

ところ 郡山ユラックス熱海 ほか

録画配信 8月15日(火)~9月18日(月・祝)〈予定〉

後援

### 自治体

福島県、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、川俣町、鏡石町、下郷町、只見町、南会津町、西会津町、猪苗代町、会津坂下町、柳津町、三島町、金山町、会津美里町、棚倉町、矢祭町、塙町、石川町、浅川町、古殿町、小野町、広野町、富岡町、大熊町、浪江町、新地町、楡葉町、矢吹町、大玉村、湯川村、西郷村、泉崎村、玉川村、天栄村、桧枝岐村、昭和村、鮫川村、葛尾村、平田村、川内村、飯館村

### 教育委員会

福島県、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、相馬市、田村市、南相馬市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、会津坂下町、三島町、金山町、会津美里町、矢祭町、浅川町、古殿町、三春町、浪江町、新地町、大玉村、天栄村、玉川村、平田村、飯館村、葛尾村、双葉町

### 社会福祉協議会

福島県、福島市、郡山市、いわき市、白河市、喜多方市、田村市、伊達市、鏡石町、金山町、矢祭町、大玉村、昭和村、川内村

主催●第55回 全国保育団体合同研究集会実行委員会

# 集会概要

## ◇日程◇

7月29日(土)～31日(月) 会場開催 & Live配信

	10:00	12:00	13:00	16:15	16:30
7/29 [土]		受付	全体会 (オープニング、保育・子育てフォーラム)	特別 企画	うたごえ 交流会
7/30 [日]	講座・分科会など	昼食	講座・分科会など	全体会	
7/31 [月]	全体会 (文化企画・記念講演)		13:30	16:00	16:30

※分科会は、8月5日(土)・6日(日)にも行います。

8月15日(火)～9月18日(月・祝)〔予定〕 録画配信(録画限定講座を含む)

※分科会の参加申込は締切っています。録画配信はありません。

## ◇会場◇

郡山ユラックス熱海、ほっとあたま、ホテル華の湯

・交通案内・会場案内……………4～6ページ

## ◇参加方法と注意事項◇

- ・磐梯熱海会場に来場する方へ……………3ページ
- ・オンラインで視聴する方へ……………7ページ

講師の急病や事故、インターネットの通信トラブルで配信できなくなるなど、諸事情により、企画の中止や変更をする場合があります。

「合研」特設サイト「実行委員会からのお知らせ」で、必ず最新の情報をご確認ください。

## ◇問い合わせ先◇

わからないこと・困ったことがある時は、各都道府県の窓口へお問い合わせください。

\*各都道府県 問い合わせ窓口……………10～11ページ

→その前に…

**合研前日までに確認しよう! こんな時どうする?……10ページをcheck!!**

通信環境や機器の不具合等でLive配信を視聴できない場合は、8月15日～9月18日に予定している録画配信をお待ちください。

7月29日 全体会 会場：郡山ユラックス熱海（多目的ホール）

13時

開会 はじまるよ！みんなでつなぐ・つながる合研

全国の保育者・保護者・研究者が集い、コロナ禍でも力をあわせて開催してきた合研。  
55回目の合研のオープニングは、保育者、保護者による、うたと映像です。  
3日間のはじまり、はじまり！

全国実行委員会

（敬称略）

13時20分～16時 保育・子育てフォーラム

コロナ禍の経験を土台に考えるこれからの保育・子育て  
—すべての子どもの豊かな育ちのため、  
共に学び、つながり、一歩ふみだそう！

- ④子どもの育ち・権利を保障するおとなたちの連携・手つなぎを
  - ③コロナ禍を乗り越えて、保育という営みの再定義を
  - ②この間の社会の変化と保育の役割
  - ①保育制度・政策の現状と私たちが大切にしたい保育
- 実践報告
- 職員と保護者から、コロナ禍での模索、経験や、これからの保育で大切にしたいことを報告します。

平松知子（愛知・熱田福祉会）  
長瀬美子（大阪大谷大学）  
袁輪明子（名城大学）  
大宮勇雄（全国保育団体連絡会）  
各地の保育者・保護者

16時15分～16時30分 特別企画

合唱構成『ふくしまに生きる』  
原発事故で奪われたふるさとや人々の暮らし、そして私たちの思いを歌います

16時30分～17時30分

★うたごえ交流会

企画：福島県実行委員会  
出演：福島県うたごえ協議会、福島県保育連絡会  
企画・進行：保育のうたごえ

# 第 55 回全国保育団体合同研究集会 in 福島

福島特別企画

## ふくしまに住み続けて —2011. 3. 11 あの日から 12 年—

2023 年 7 月 30 日 (日)

ほっとあたま 2F 会議室

福島県実行委員会

### ◎保育の現場から (10:00~12:30) 進行: 佐野法子

- ・あの日、保育所で何が起きていたか — 大震災、大津波、原発事故を経験して —  
小原淳子さん 保育者 いわき
- ・移動卒園式  
生田目京子さん 保育者 鮫川
- ・避難所の手伝いをして思ったこと  
齋藤もと子さん 保育者 郡山

<休憩>

- ・2017 年発行『福島の保育 第 14 集: 震災・原発事故から 5 年—福島の子どもたち—』より  
齋藤美智子さん 保育者 福島
- ・あの日、あの頃 保護者の立場から  
佐藤晃子さん 保護者 福島

○質疑応答

### ◎福島の現状 (13:30~16:00) 進行: 鈴木直子

- ・ふくしまの現状・運動・課題  
村上裕美さん  
復興共同センター子どもチーム
- ・もうひとつの原発事故—役場職員ものがたり (紙芝居) — 岡 洋子さん 浪江

○グループ討議

<休憩>

○グループ報告

○報告者から



ありがとうございました



# オプション企画「福島原発被災の今を見る、聞く視察ツアー」



## 行程表

実施日：2023年7月31日(月曜日)

ホテル華の湯 → 郡山駅西口(乗車) → 郡山東IC → 四倉PA →  
8:15 発 8:50~9:00 福島ひまこっぺこ七 (トイレ休憩)  
のミニ学習  
Jヴィレッジ → 宝鏡寺 → さくらモール富岡 → (昼食は車内を予定) →  
11:00~11:30 (下車・見学) 11:50~12:10 (下車・トイレ休憩)  
富岡町海岸 → 夜ノ森地区 → 大熊町大川原地区 → 大野駅周辺 →  
東日本大震災・原子力災害伝承館 → 請戸小学校 → 道の駅なみえ →  
14:15~14:50 ※行程時間により下車あり  
(下車・見学)

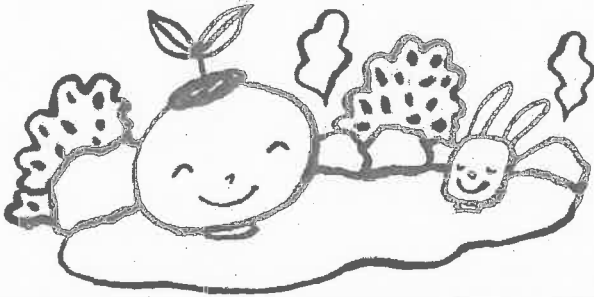
浪江町津島 → 郡山駅西口  
車内交流 17:00 着

## 行程

備考：視察先・コースは、当日変更する可能性もあります。

語りあおう 子どものいのちと育ち  
 広げよう 子育ての輪  
 つくりだそう 平和な世界

1969年からつづく合研集会は、保育者、保護者、研究者など子どもにかかわる人たちが創り、運営する集会です。ぜひいっしょに学び、交流しましょう。



イラスト・近藤理恵

2023年 7月29日(土)~31日(月)

会場 郡山ユラックス熱海 ほか

& Live配信

会場参加も  
オンライン参加も  
できます!

〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海 2丁目 148-2 (郡山駅からシャトルバス40分/磐梯熱海ICから車5分)

	10:00	12:00	13:00	16:00	16:30
7/29 [土]		受付	全体会 (オープニング、保育・子育てフォーラム)	特別企画	うたごえ交流会
7/30 [日]	講座・分科会など	昼食	講座・分科会など	全体会	
7/31 [月]	全体会 (文化企画・記念講演)	13:30		16:00	16:30

※分科会は、8月5日(土)・6日(日)にも行います。  
 —③④ページ参照

〔録画配信〕8月15日(火)~9月18日(月・祝) 予定

参加費.....6,000円(学生4,000円) 集会要綱代・送料含(事前にお送りします)

会場定員.....3,000名 ※この集会は、みなさんの参加費で運営しています。

主催 第55回 全国保育団体合同研究集会実行委員会

(全国団体) 全国保育団体連絡会、全国障害者問題研究会、全国福祉保育労働組合、全日本民主医療機関連合会、全国学童保育連絡協議会、全国幼年教育研究協議会、全国保育問題研究協議会、全国子どもと保育の明日を語る連絡会、日本医療労働組合連合会、日本自治体労働組合総連合、保育のうたごえ協議会、新日本婦人の会、赤ちゃんの急死を考える会、乳幼児の生活と教育研究会、全国民間保育園経営研究懇話会、全国小規模型保育連絡会、家庭的保育全国連絡協議会  
 (地域団体) 全国47都道府県の地域実行委員会

第55回 合研集会に関する情報は合研特設サイトをご覧ください(随時更新中)  
<https://hoiku-goken.org>



全国保育団体合同研究集会実行委員会

〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3 全国保育団体連絡会内  
 TEL 03-6265-3171 FAX 03-6265-3230

7月29日(土)

全体会

〈会場〉郡山ユラックス熱海  
13:00~16:30

Live/録画配信

開会

### はじまるよ! みんなでつなぐ・つながる合研

全国実行委員会

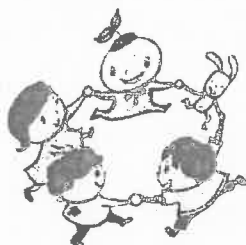


全国の保育者・保護者・研究者が集い、コロナ禍でも力をあわせて開催してきた合研。  
55回目の合研のオープニングは、保育者、保護者による、うたと映像です。  
3日間のはじまり、はじまり〜♪

保育・子育て  
フォーラム

### コロナ禍の経験を土台に考える これからの保育・子育て

—すべての子どもの豊かな育ちのため、共に学び、つながり、一步ふみだそう!



- 子どもの育ち・権利を保障するおとなたちの連携・手つなぎを……平松 知子 (愛知・熱田福祉会)
- コロナ禍を乗り越えて、保育という営みの再定義を……長瀬 美子 (大阪大谷大学)
- この間の社会の変化と保育の役割……袁輪 明子 (名城大学)
- 保育制度・政策の現状と私たちが大切にしたい保育……大宮 勇雄 (全国保育団体連絡会)

実践報告：職員と保護者から、コロナ禍での模索、経験や、これからの保育で大切にしたいことを報告します。

うたごえ  
交流会も  
あるよ!



特別企画

### 合唱構成「ふくしまに生きる」

福島県実行委員会

原発事故で奪われたふるさとや人々の暮らし、そして私たちの思いを歌います。

7月30日(日)

講座・分科会

〈会場〉郡山ユラックス熱海、ホテル華の湯ほか  
10:00~16:30

保育・子育て講座

午前 10:00~12:30 午後 13:30~16:00

		テーマ	講師名	会場
1	午前	ゼロ・1・2歳児とつくる心地よい生活 子どももおとなにも安心を	松田 千都 (京都文教短期大学)	郡山ユラックス熱海
	午後	夢中になってあそび込む保育を	田中 浩司 (東京都立大学)	
2	午前	おとなも子どもも もっと甘えてだいじょうぶ! 子育てはいつからでもやり直せます	池添 素 (NPO法人 福祉広場)	Live 録画配信
	午後	乳児の「声」を聴くってどういうこと? 子どもとつくる保育・子育て	松本 博雄 (香川大学)	
3	午前	園のおとな同士の関係、どうしてる? どうしたい? 今ある「大変さ」を、みんなで考えてみよう	平松 知子 (愛知・熱田福祉会) 吉川 継史 (広島・口田なかよし保育園)	ホテル華の湯
	午後	学童期を見通して幼児期に大切にしたいこと あそびを土台に、小学校の「学び」が広がります	長瀬 美子 (大阪大谷大学) 山崎 直緒子 (東京都公立小学校教諭)	
4	午前	3・4・5歳児のこころの育ちのかたわらで おとなも一緒に笑おう、泣こう、かんがえよう	滝口 圭子 (金沢大学)	録画配信
	午後	気になる子どもの理解のために 色とりどりの子どもと保護者と保育者と	五十嵐 元子 (白梅学園大学)	
5	午後	保育の安全と 子どものいのち・権利を守る職員集団づくり	寺町 東子 (子ども安全計画研究所・弁護士)	

		テーマ	講師名	会場
親子	午前	子どももおとなも楽しむ つながりあそびうた	二本松 はじめ・町田 浩志 (つながりあそびうた研究所)	ほっとあたま 配信検討中
実技	午後	心もからだもまるごと育てるあそびの力	ただじゅん (舞台実演家)	
特別	1日	ふくしまに住み続けて 2011.3.11 あの日から12年	福島県実行委員会	

親子講座と実技講座は子どもも参加できます。動きやすい服装で会場にお越しください。

分科会 (会場開催) 10:00~16:00 ※定員 50名 昼食付 会場 ホテル 華の湯 配信なし

ゼロ・1・2歳児のあそびと生活 / 3・4・5歳児のあそびと生活 / 子どもの発達と給食 /

特別分科会「不適切」な保育・対応を考える

※事前申込みが必要です。定員あり。(申込み方法は④ページ)

**全体会** 16:15~16:30 次回、56回集会 (in 熊本) へバトンをつなぎます。

**7月31日(月)** **全体会** <会場>郡山ユラックス熱海 **Live/録画配信**  
10:00~12:30

文化企画

**つながりコンサート** 二本松 はじめ (つながりあそびうた研究所)  
子どもたちの笑顔と平和な世界を願って、全国のなかまと歌って笑ってつながろう!

記念講演

**誰もが自分らしく生きられる社会をめざして**  
——男の子だから 女の子だからってホント?



**太田 啓子** (弁護士)

主に離婚、セクシャルハラスメント、性被害などの案件を手がける。明日の自由を守る若手弁護士の会(あすわか)メンバーとして「憲法カフェ」を各地で開催。著書「これからの男の子たちへ「男らしさ」から自由になるためのレッスン」(大月書店)で男の子に対するジェンダーバイアスや必要な性教育などについてわかりやすく説明し、大きな反響を呼ぶ。ちいさいなま2022年2月号「男の子だから女の子だからってホント?」執筆。

オプション企画

福島原発被災の今を見る 間く視察ツアー 9:00~18:00 配信なし

バスで福島原発周辺地域や関連施設をめぐる。(郡山駅・発着予定) ※詳細は、事務局へお問い合わせください。  
[費用] 5,000円(昼食代含む・予定) [定員] 定員30名(先着順・合研申込をすませた方に限る)  
[申込方法] 6月20日(火) 14時~合研特設サイト「オプション企画」ページよりお申込みください。

**録画配信**

8/15(火)~9/18(月・祝) 予定  
7/29~31の録画映像と、録画限定講座を配信します。

<録画限定講座> 保育情勢講座

軍拡予算で保育・平和はどうなる?  
スタートしたこども家庭庁と保育  
最近の保育をめぐる国・自治体の動き

石川 康宏 (神戸女学院大学名誉教授)  
小泉 広子 (桜美林大学)  
保育研究所

このほか、制度・運動入門講座なども配信予定

**オンライン  
参加方法**  
(動画の視聴方法)

Live/録画配信する企画は、「合研特設サイト」(<https://hoiku-goken.org>)の参加者専用ページから視聴できます。インターネットに接続できるPCやスマートフォンでアクセスしてください。

※参加者専用ページに入るには、パスワードが必要です(申込み完了後に送付される集会要綱に記載)。※視聴にあたって登録やダウンロードは必要ありません。

**Zoomを使用して、実践提案をもとに参加者全員で討議します。**

事前申込み制(定員あり)  
録画配信なし

各分科会の開催日程は、決まり次第、合研特設サイトでご案内します。  
参加には、当該分科会への申込みが必要です。

分科会名
働くことと子育て
保育園・幼稚園の保護者会活動
ゼロ歳児の保育
1歳児の保育
2歳児の保育
3歳児の保育
4歳児の保育
5歳児の保育
障害のある子どもの保育
子どもの健康と保健活動
子どもの発達と給食
ゼロ・1・2歳児のあそびと生活
3・4・5歳児のあそびと生活
子どもの生活と集団づくり
子どもの生活と異年齢保育

分科会名
絵本・ごっこあそび・劇あそび
美術・造形活動
保育園の子育て支援活動
小規模保育事業の現状と課題
家庭的保育の現状と課題
院内・職場保育所の運営と運動
学童保育の制度と実践上の課題
保育者の処遇改善と保育内容の向上
保育要求実現と国・自治体に対する運動と実践
民間保育園の経営と運営
公立保育所の存在意義を考える
特別分科会 乳幼児期の性と保育
特別分科会 保育施設での事故から考える

**申込み方法：7月1日(土)14:00～「合研特設サイト」より、お申込みください。**

合研集会への参加申込みをすませたうえで、当該分科会にお申込みください(会場開催の分科会も同様)。

※各分科会、定員に達した時点で締切ります。  
1つのオンライン分科会へ複数名で参加の場合、申込みは代表者のみ。

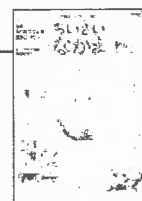
- ①合研特設サイト(<https://hoiku-goken.org/>)の「分科会」ページにアクセスし、希望する分科会の「申込み」ボタンをクリックする。
- ②申込みフォームの必要事項(都道府県/代表者氏名/所属/担当クラス/メールアドレス\*/当日連絡のつく電話番号)を入力して、「送信」をクリックする。\*メールアドレスは、必ずケータイメール以外のものを入力してください。(アドレスの最後が、@docomo.ne.jpや@ezweb.ne.jpなどになっているものは避けてください)
- ③折り返し forms-receipts-noreply@google.comからメールが届いたことを確認して、申込みフォームを閉じる。  
※しばらくしても届かない場合は、アドレスが間違っているかフィルターでブロックされている可能性があります。申込みフォームの「回答の編集」をクリックして修正、または別のメールアドレスを入力してください。どうしてもメールが届かない場合はTEL 03-6265-3171へお問い合わせください。

### 【申込み前にご確認ください】

- 分科会は、集会実行委員会を構成する団体が分担して運営を担います。申込み時に入力された情報は、分科会の運営・連絡のために、当該分科会の運営を担当する団体と共有します。
- オンライン分科会は定員30枠です。なるべく園や地域でまとまってご参加ください。1つの分科会につき、同じ保育園から複数の申込みがあった場合、1枠にしぼります。

保育者と父母を結ぶ雑誌  
**ちいさいなかま**  
A5判 毎月28日発売 定価440円

合研集会から生まれた『ちいさいなかま』は、保育者・園の職員、保護者の思いがいっぱいつまった月刊誌です。子育てや保育、仕事、保育制度のことなどをいっしょに学び、交流しませんか?  
編集：全国保育団体連絡会 発行：ちいさいなかま社



# 申込み方法

申込み締切 7月12日(水)

申込み受付は都道府県ごとに行います(⑥ページの「申込み先」参照)。

## 申込みから参加までの流れ

【参加費6,000円(学生4,000円)】

- ①「参加申込み書」に必要事項を記入のうえ、各都道府県の「申込み先」に送る(FAX送信、郵送など)。
- ②参加費を、各都道府県の「申込み先」へ入金する。  
——申込み先に振込口座の記載がない場合は、「参加申込み書」に参加費を添えて郵送してください。
- ③事前に『第55回合研集会要綱』をお送りします。

## 参加方法

【会場参加】⇒ 集会要綱を持って会場へお越しください。

※定員になり次第、会場参加申込みを締切ります。臨時保育所はありません。

【オンライン参加】⇒ 集会要綱の案内にしたがって、合研特設サイトの「参加者専用ページ」にアクセスして視聴してください(要綱に記載されているパスワードの入力が必要です)。

キャンセル……………7月12日(水)までに連絡があった場合に限り、手数料を差引いて返金いたします。

会場参加の方へ 宿泊・シャトルバス・弁当は、別途、名鉄観光サービス(株)へお申込みください。

【宿泊】旅館とホテルで約1,000名分の宿泊を確保しています(地域や園で同ホテル・同室を希望の場合は、団体申込みが可能)。

【交通】「郡山駅西口バスターミナル」↔「会場(郡山ユラックス熱海(7/29~31)、ホテル華の湯(7/30のみ))」のシャトルバスを運行します。乗車には事前申込みが必要です(JR郡山駅から会場へ向かう公共交通機関の便数・乗車人数は限られます)。※車、貸切バスでの来場には、両会場の無料駐車場をご利用ください。

【弁当】集会2日目(7/30)の昼食弁当の注文を受付けます(会場周辺には飲食店や売店がほとんどありません)。

## 宿泊・交通・弁当の申込み方法

【申込み締切 7月12日(水)】

Web・メールいずれかの方法でお申込みください。手続き終了後、合研集会開催の約1週間前を目途に申込責任者へ【宿泊券/シャトルバス券/弁当引換券】を名鉄観光サービス(株)より郵送いたします。来場時忘れずにお持ちください。

●詳細は下記URLまたはQRコードより、申込サイトにてご確認願います。

<https://www.mwt-mice.com/events/goken2023>

※詳しくは名鉄観光サービス(株) 東北営業本部 担当 [ ]  
電話: 022-263-1371 メール: goken2023@mwt.co.jp までお問合せください。



## 第55回 全国保育団体合同研究集会 参加申込み書

コピーをとって太枠内の項目すべてをご記入ください。  
必要事項は○で囲んでください。  
※受付番号欄は記入不要。

受付番号※	都道府県	氏名(フリガナ)	保育者・保護者・研究者・学生 その他( )
資料送付先住所(職場・自宅) 〒			TEL(職場・自宅・園 / 携帯)
所属団体・職場・園名		『合研報告集』 要・不要	7月29~31日の参加方法(会場参加は定員あり) 会 場 ・ オンライン

参加費 (                      円) + 『合研報告集』(                      円) = (                      円)

⑤ ■第55回 合研集会報告集(全体会、分科会の報告を掲載) 定価1,000円(12月末発行予定)

# 申込み先

参加申込みの受付は、各都道府県ごとに行っています。

都道府県	団体名・住所・郵便振替	TEL	FAX	都道府県	団体名・住所・郵便振替	TEL	FAX
北海道	北海道保育団体連絡会 〒065-0015 札幌市東区北15条東7丁目1-10 光星はとポッポ保育園 郵便振替 02780-0-69070 北海道保育団体連絡会	011-742-4876	011-742-3028	大阪府	大阪保育運動連絡会 〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目2-202 郵便振替 00980-5-318 全国合研大阪実行委員会	06-6763-4381	06-6763-3593
青森県	青森保育団体連絡会 〒036-8233 弘前市山崎2-5-8 色摩明子方 郵便振替 02260-4-67550 青森保育団体連絡会	0172-87-5759	左記同じ	兵庫県	兵庫県保育所運動連絡会 〒650-0017 神戸市中央区楠町5丁目2-9 郵便振替 01180-1-6146 兵庫県保育所運動連絡会	078-361-4089	078-361-4090
秋田県	秋田県実行委員会 〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町71-4 こぼと保育園内	018-834-3429	018-836-3424	京都府	京都保育団体連絡会 〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階 郵便振替 01070-1-3344 京都保育団体連絡会	075-801-8810	075-822-6220
岩手県	岩手県保育連絡会 〒020-0105 盛岡市北松園4-1-5 北松園風の子保育園内 郵便振替 02210-4-124253 岩手県保育連絡会	019-663-2217	019-663-2256	滋賀県	滋賀保育運動連絡会 〒520-3233 湖南市柑子袋1089-1 甲西あかつき保育園内 郵便振替 14640-22242461 滋賀保育運動連絡会	0748-72-4960	0748-72-4965
宮城県	宮城県保育関係団体連絡会 〒983-0047 仙台市宮城野区銀杏町7-6 乳銀杏保育園内 郵便振替 02280-9-6434 宮城県保育関係団体連絡会	022-298-3711	左記同じ	奈良県	奈良県保育運動連絡協議会 〒639-1198 大和郡山市北郡山町248-4 大和郡山市役所職員労働組合内 郵便振替 00900-1-330315 奈良県保育運動連絡協議会	0743-55-5460	左記同じ
山形県	山形県保育関係団体連絡会 〒990-2401 山形市大字平清水字福ノ神451-11 たつこの保育園内 郵便振替 18500-22224321 山形県保育関係団体連絡会	023-633-3789	023-633-3706	和歌山県	和歌山県保育運動連絡会 〒643-0002 有田郡湯浅町青木564-1 ひまわり保育園内 郵便振替 00960-8-297397 和歌山保育運動連絡会	0737-62-4997	0737-64-1830
福島県	福島県保育連絡会 〒960-1103 福島市平石字堰ノ上34 さくらみなみ保育園内 郵便振替 18280-32403851 福島県保育連絡会	024-544-0766	024-546-2843	岡山県	岡山県保育団体連絡会 〒700-0905 岡山市北区春日町4-26 地方自治会館内 郵便振替 01200-0-3180 岡山県保育団体連絡会	086-226-3488	左記同じ
東京都	東京都保育問題協議会 〒162-0837 新宿区納戸町26-3 保育プラザ301 郵便振替 00140-1-58557 東京都保育問題協議会	03-6265-3830	03-6265-3831	広島県	広島県保育団体連絡会 〒730-0051 広島市中区大手町5丁目16-18 広島保育センター内 郵便振替 01300-3-8435 広島県保育団体連絡会	082-247-1865	082-247-1870
神奈川県	神奈川県保育問題協議会 〒231-0032 横浜市中区不老町3-12-9-703 加瀬ビル201 郵便振替 00280-0-4570 神奈川県保育問題協議会	045-620-0492	045-620-0493	山口県	山口県保育連絡会 〒754-0031 山口市小郡新町2丁目5-1 たんぼほ保育園内 郵便振替 01580-5-10109 山口県保育連絡会	083-972-7066	083-972-7000
埼玉県	埼玉県保育問題協議会 〒338-0012 さいたま市中央区大戸6-7-19 ふじマンション101 郵便振替 00180-1-741917 保育合研埼玉県実行委員会	048-831-8866	048-711-6688	鳥取県	鳥取の保育を考える会 〒689-0601 東伯郡湯梨浜町泊711 石井由加利方 郵便振替 01430-6-20024 鳥取の保育を考える会	0858-34-2719	左記同じ
千葉県	千葉県保育問題協議会 〒273-0005 船橋市本町3-4-3 千葉保育センター内 郵便振替 00110-5-40686 千葉県保育問題協議会	047-424-8102	047-424-8108	島根県	しまね保育連絡会 〒690-0025 松江市八幡町263-12 わかたけ保育園内 郵便振替 15380-7768031 しまね保育連絡会	0852-37-0200	0852-37-0255
茨城県	茨城保育運動連絡会 〒300-2662 つくば市下河原崎4-208 鳥名杉の子保育園内	029-847-6185	029-847-5329	香川県	香川保育問題連絡会 〒760-0072 高松市花園町1丁目9-32 こぶし花園保育園内	087-831-5136	087-831-5152
栃木県	とちぎ保育連絡会 〒329-1332 さくら市蒲須坂595-2 アップル保育園内 郵便振替 00170-0-409257 とちぎ保育連絡会	028-682-9957	028-682-9969	愛媛県	愛媛保育問題連絡協議会 〒792-0802 新居浜市新須賀町3-4-5 朝日保育園内	0897-32-4647	0897-32-4655
群馬県	群馬県保育問題連絡会 〒370-0134 伊勢崎市境543番地 つくし保育園内 郵便振替 00130-4-766213 つくし保育園実行委員会	0270-74-1030	0270-74-6506	徳島県	徳島保育団体連絡会 〒770-0807 徳島市中前川町4丁目11 すぎの子保育園内 徳島大正銀行 渭北支店5465691 徳島県保育団体連絡会 ちいさい仲間部	088-625-5100	088-625-5745
山梨県	山梨県保育運動連絡会 〒400-0301 南アルプス市桃園377 さくらんぼ保育園内	055-282-5154	055-282-6419	高知県	高知県保育運動連絡会 〒780-0850 高知市丸ノ内2-1-10 高知城ホール3階 郵便振替 01690-6-13489 高知県保育運動連絡会	088-822-4384	左記同じ
長野県	長野県保育問題連絡協議会 〒386-0005 上田市古里824-8 あゆみ保育園内	0268-23-0503	0268-26-4553	福岡県	福岡県保育センター 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5丁目1-26 アロー103号館307 郵便振替 01750-8-20817 福岡県保育センター	092-761-5234	092-781-1995
新潟県	子育て・保育ネットワークにいがた 〒959-0438 新潟市西蒲区下山408 鑑郷保育園内 郵便振替 00560-0-38199 子育て・保育ネットワークにいがた	0256-88-2286	0256-88-2983	佐賀県	佐賀保育を考える会 〒842-0192 神埼郡吉野ヶ里町三津160 肥前精神医療センター しらゆり保育園内 郵便振替 17750-18067731 サトウノリコ	0952-55-9220	0952-55-8250
静岡県	静岡県保育団体連絡会 〒420-0871 静岡市葵区昭府1丁目20-33 まつぱくり内 郵便振替 00870-4-95111 静岡県保育団体連絡会	054-270-3005	054-273-3030	長崎県	保育ネットながさき 〒851-0121 長崎市宿町150-1 つばさ保育園内 郵便振替 17680-2-13839211 保育ネットながさき	095-839-0283	095-839-0017
愛知県	愛知保育団体連絡協議会 〒456-0006 名古屋市中区熱田区沢下町9-7 労働会館東館308 郵便振替 00890-3-13878 愛知保育団体連絡協議会	052-872-1971	052-872-1974	熊本県	熊本保育連絡会 〒862-0906 熊本市東区広木町29-35 さくらんぼ保育園内 郵便振替 17110-11825831 建川美徳	096-365-4150	096-365-4339
岐阜県	岐阜県保育団体連絡会 〒508-0045 中津川市かやの木町2654-1 かやの木保育園内	0573-66-1533	0573-66-1748	大分県	大分保育連絡会 〒870-0855 大分市豊饒2-4-48 コスモスこども園内 前田 明 大分県信用組合 南大分支店 4063095 大分保育連絡会	097-547-2011	097-547-2015
三重県	三重県保育団体連絡会 〒513-0818 鈴鹿市安塚町331-74 ぐみの木ほいくえん内 郵便振替 00880-1-33117 三重県保育団体連絡会	059-382-5409	059-369-1938	宮崎県	宮崎県保育団体連絡会 〒880-0037 宮崎市南方町御供田1191 南方保育園内 郵便振替 17330-1698171 宮崎県保育団体連絡会	0985-39-5400	0985-39-5450
石川県	石川保育運動連絡会 〒920-0965 金沢市笠舞3-8-41 あゆみ保育園内 郵便振替 13140-352741 石川保育運動連絡会	076-262-5016	076-262-8316	鹿児島県	子育てネットワークかごしま 〒895-0072 薩摩川内市中郷町5629 共同保育所ひまわり園内	0996-25-1528	0996-29-3400
富山県	富山県保育連絡会 〒931-8314 富山市粟島町2-2-1 富山協立病院 こぼと保育園内	076-444-6511	076-432-1574	沖縄県	沖縄保育問題研究会 〒904-0033 沖縄市山里1-18-18 こぼと保育園内	098-933-1002	098-932-7487
福井県	福井県保育団体連絡会 〒910-0026 福井市光陽2丁目23-25 ゆきんこ光陽こども園内 郵便振替 13390-1605391 福井県保育団体連絡会	0776-24-3584	0776-24-0095				

地域で視聴会場を設定する場合があります。  
詳細は各地域申込み窓口におたずねください。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 8日(土)～9日(日)	
	支出先	高知県原水爆対策協議会	
	目的・内容・結果等	原水爆禁止四国大会参加費(交通費、宿泊費等) 岡田議員参加 核兵器廃絶に向けた日本国内と世界の運動・到達、また被爆者援護の実情を学び平和行政や教育、市内で暮らす被爆者援護に生かす事 目的とする	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	別紙のとおり	13,975
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。



## 旅行計画兼旅費明細書

月日	出発地	経路	到着地	宿泊地	鉄道費				船賃	航空賃	車賃		日当	宿泊料		食卓料	計
					路程 キロメートル	運賃	急行 料金	計			定額 キロメートル	実費額		日 数	夜 定額 数		
7月8日	高知 (9:01)		南堀端 (11:45)	松山市				0			7,200 180	1	3,000	1	14,800		25,180
7月9日	南堀端 (13:25)		高知 (15:58)					0			180	1	3,000				3,180
								0									0
								0									0
								0									0
								0									0
								0									0
								0									0
支度料								円		円	円		円		円	円	(実務額)円
旅費雑費								円		円	円	2	6,000	1.0	14,800	0	28,360
								0.0	0	0	7,560						
合計								0	0	0	0						
備考																	

○高知～大街道間バス料金は往復料金(7,200円)。

(注) 括弧内に旅行開始時刻と旅行終了時刻を記載すること。

領 収 証 日本共産党 高知市議団 様 No. \_\_\_\_\_

金額

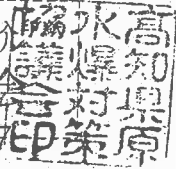
¥13,975.-

内 訳  
 現金  
 小切手 /  
 手形 /

但 2023 年 9 月 15 日 上記正に領収いたしました  
 但 2023 年 9 月 15 日 上記正に領収いたしました

消費税額等 (%)  
 消費税額等 (%)

高知市丸ノ内2-1-10高知城ホ一  
 高知県原水爆対策協議会  
 TEL/FAX 088-875-3917



登録番号

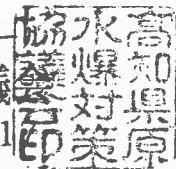
GRO95223

請 求 書 2023 年 9 月 15 日

No. \_\_\_\_\_

日本共産党 高知市議団 様

高知市丸ノ内2-1-10高知城ホ一  
 高知県原水爆対策協議会  
 TEL/FAX 088-875-3917



下記のとおり御請求申し上げます

月日	品 名	数 量	単 価	金額 (税抜・税込)	摘 要
	2023 年 9 月 15 日 原水爆禁止国際大会参加費			1000.-	
	2023 年 9 月 15 日 原水爆禁止国際大会交通費			5000.-	
	2023 年 9 月 15 日 原水爆禁止国際大会宿泊費			7975.-	
5					
6					
7					
合 計				13975	
税率		%	消費税額等	税込合計金額	¥13,975.-

# 第69回 原水爆禁止四国大会 in 愛媛

2023年7月8日(土)～9日(日)

【会場】 えひめ共済会館 4F「豊明」

愛媛県松山市三番町5丁目13-1 TEL 089-945-6311

【参加費】 一般500円・学生300円 / 交流会費5,000円(予定)

愛媛県以外・1000円

原水爆禁止2023年世界大会は、国際政治と市民社会の運動を繋ぎ、「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界」を実現する内外の世論を結集し、運動を発展させる役割が強く求められています。四国大会は、この世界大会成功へ、四国から草の根の運動を広げていく結節点として、学習と交流をはかっていきます。

【記念講演】

「核兵器禁止条約に参加する日本へ変えよう」

講師：前川史郎さん(日本原水協事務局・『原水協通信』編集長)



♪前川史郎 (まえかわ・しろう) プロフィール

1979年8月、大阪生まれ。19歳の浪人時代、ひょんなことから原水爆禁止1998年世界大会に参加して「長崎原爆松谷訴訟」を知り、「アピール」署名とともに、裁判支援の署名運動にも参加。大学入学後も毎年、学生たちと3・1ビギンデーや原水爆禁止世界大会にツアーで参加してきた。被爆者の思いを同世代の青年に伝えるため、2002年に大学を1年間休学して原水爆禁止国民平和大行進(東京-広島コース)を通して行進。3ヶ月間の行進中に毎日、携帯に登録の300件のアドレスに「ていろうのメール日記」を配信。2004年から原水爆禁止日本協議会で働き、その年の12月から『原水協通信』編集長に就任し11年間務める。2015年から組織部に所属し平和行進、「ヒバクシャ国際署名」、日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書運動などを担当。2019年から編集長に復帰。原水爆禁止世界大会全体集会プログラム責任者。趣味は映画鑑賞、サッカー観戦。全日本民主医療機関連合会(全日本民医連)の月刊誌『民医連医療』に映画紹介を連載中。家族は妻と7歳男。

【8日】

13:30 オープニング

開会集会

各県報告

15:00 記念講演

質疑・討議

17:00 終了

18:00 夕食交流会

【9日】

9:30 分科会

11:30 休憩・会場整理

11:40 閉会集会

12:00 終了

【分科会】2日目

2つの分科会を準備中

主催 原水爆禁止四国ブロック協議会 連絡先 愛媛県松山市来住町1091-1

現地 原水爆禁止愛媛協議会 (愛媛原水協)

日時：2023 年 7 月 8 - 9 日（土日）

場所：えひめ共済会館 4 階

参加：岡田はるか

< 報告 >

○8 日 開会集会、四国各県報告、記念講演。

記念講演は、講師が日本原水協事務局・前川史郎氏。「核兵器禁止条約に参加する日本に変えよう」という題で講演。

内容は以下。ロシアが 3 月にベラルーシに核配備を計画。これはアメリカによる NATO 加盟国への戦術核の配備を理由におこなおうとしているが、NPT 条約にも反するものであり、厳しく批判されている。G7 広島サミットでは核兵器廃絶を「究極の目標」とし「核抑止力」論を公然と宣言した。広島の被爆者団体協議会の佐久間理事長は「いますぐ核兵器廃絶を」と求めている。ブラジル大統領が 5 月 21 日に核兵器禁止条約の批准を表明した。核兵器禁止条約は核兵器の開発、実験、製造、備蓄、使用、移動、使用と威嚇のすべてを禁止している。現在も 12000 発を超える核兵器が存在する。核施設の事故や人為的ミス of 年表など一覽で学習し、核兵器では平和も安全も守れないとした。また、核兵器は環境破壊をもたらす。気候変動（核の冬）、飢餓、健康被害など大きな被害を生む。米研究者が「米ロ核戦争で 50 億人以上が餓死」する恐れがあるとする試算を発表している。被爆国日本の政府の役割が問われる。日本の運動としては、「核兵器禁止条約の調印・批准・参加を日本政府に求める」意見書決議を全国の自治体であげようと呼びかけられている。3 割を超える自治体で意見書が出されている。また、核兵器禁止条約に参加する日本政府を求める署名にも取り組み、運動によって核兵器禁止条約に参加する日本へと変えようと締めくくられた。

○9 日 分科会、閉会集会

分科会では「原発全面回帰を許さず脱原発を」に参加。報告者は日本被団協・代表理事の松浦秀人氏。

内容は以下。政府は GX 会議で原発回帰を表明。その中身は、停止中のすべての原発の再稼働、40 年の運転期間を 60 年超に延伸。新型炉・各針路の新增設など。講演では、「そもそも原子力発電所とは」という原発の仕組みから説明があり、東日本大震災による福島原発事故を振り返った。放射線被害には二つの型、急性障害と晩発性障害とがある。原爆症認定集団訴訟や「黒い雨」訴訟のたたかいについて報告があり、その後は南海トラフ震源域に立つ伊方原発の危険性などについて語られた。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月 5日(土)～6日(日)	
	支出先	高知県原水爆対策協議会	
	目的・内容・結果等	原水爆禁止世界大会参加費(交通費、宿泊費等) 岡田議員参加。 核兵器廃絶に向けた日本国内と世界の運動・到達、また被爆者援護の実情を学び平和行政や教育、市内で暮らす被爆者援護に生かす事 目的とする	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	別紙のとおり	32,500
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
	領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚		
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

## 旅行計画兼旅費明細書

月日	出発地	経路	到着地	宿泊地	鉄道費				航空賃	車賃		日当		宿泊料		食卓料	計	
					路程 キロメートル	運賃	急料	金 計		船賃	賃	定額 キロメートル	実費額	日 数	定額			夜 数
8月5日	高知市 (8:00)		広島市 (12:00)	広島市				0				1	3,000	1	2,500		5,500	
8月6日	広島市 (16:00)		高知市 (20:00)					0				1	3,000				3,000	
								0									0	
								0									0	
								0									0	
								0									0	
								0									0	
								0									0	
								0									0	
								0									0	
支度料			円			円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
旅費雑費			円			円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
合計							0.0	0	0	0	0	2	6,000	1.0	2,500		8,500	

○高知市から目的地へは借り上げバス利用。(料金は参加費に含む。)  
○宿泊料は参加費に含まれるが、食事が含まれないため、合計2,500円(夕食代1,500円+朝食代1,000円)を加算する。

備考

(注) 括弧内に旅行開始時刻と旅行終了時刻を記載すること。

領 収 証 日本共産党高知市議団 様 No. \_\_\_\_\_

金額

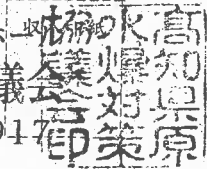
¥ 32,500. -

内 訳  
 現金  
 小切手  
 手形

但2023年原水爆禁止世界大会参加費他(別紙参照)  
 2023年9月15日 上記正に領収いたしました

消費税額等(%)  
 消費税額等(%)

高知市丸ノ内2-1-10高知城ホ  
 高知県原水爆対策協議会  
 TEL/FAX 088-875-3917



登録番号

GR095223

請 求 書 2023年9月15日

No. \_\_\_\_\_

日本共産党高知市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

高知市丸ノ内2-1-10高知城ホ  
 高知県原水爆対策協議会  
 TEL/FAX 088-875-3917



月日	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	摘要
	2023年原水爆禁止世界大会参加費			2,500. -	
	2023年原水爆禁止世界大会交通費			10,000. -	
	" 宿泊費			5,000. -	
	" 行動費(お代料等)			15,000. -	
	合 計			32,500. -	
税率 %				消費税率等	税込合計金額 ¥ 32,500. -

# 核兵器のない平和で公正な世界へ 被爆地から核兵器廃絶をいま!

被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界のために  
— 人類と地球の未来のために

テーマ

## 国際会議

8/4 (金) 5 (土)  
14:00~18:00 9:30~17:30

会場: 広島 JAビル 10階講堂

リアル参加を中心に  
オンライン 配信あり

## 世界大会・広島

8/6 (日)  
13:00~15:30

ヒロシマデー  
とうろう流し  
19:30~20:30 (予定)

## 世界大会・長崎

8/7 (月)  
15:00~17:30

政府代表、長崎市長をはじめ、多くの来賓とゲストスピーカーによるあいさつ。草の根の交流と、原水爆禁止国民平和大行進・国際青年リレー行進者がつどいます。



国際会議は、国内外の反核平和運動リーダーが一堂に会し、「核兵器のない世界」の実現へ熱い議論を交わす場です。今年の大会では、核兵器の非人道性と被爆の実相を伝えるとりくみ、核兵器国と「核の傘」の国で運動をどうすすめるのか、市民社会の連帯と行動などが議題となります。核兵器をめぐる最先端の情報に触れるチャンスです!



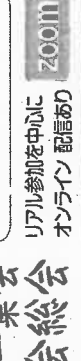
会場: 広島県立総合体育館 グリーンアリーナ

リアル参加を中心に  
オンライン 配信あり



会場: 市民会館体育館 & 文化ホール

リアル参加を中心に  
オンライン 配信あり



9 (木)  
10:30~13:00

ナガサキデー集会 / 開会総会

# 8/8 どこに参加しようかな?



## 核兵器のない世界を(フォーラム)

核保有国と「核の傘」の国の代表とともに、いかにして自国を核兵器禁止条約に参加させるか、いかに核兵器廃絶を実現するかについて禁止条約第2回締約国会議にむけて討論します。

## 非核平和のアジアと日本

台湾海峡問題をめぐる米中対立、NAATOや日米同盟の拡大強化や大軍拡、朝鮮半島をめぐる軍事対立の激化など、日本の平和を脅かす戦争準備の危険な動きがある一方で、非核平和のアジアと日本を実現するためにいま何が求められているか、沖縄県民のたたかいに学び討論します。

## 核兵器禁止条約への日本の参加をめざす運動

岸田政権は、G7広島サミットで、核兵器廃絶を究極目標に先送りし核抑止強化を発信しました。被爆地を政治利用した議長国としての責任は重大です。核兵器禁止条約への参加を求め、平和行進、条約参加署名、自治体意見書など、草の根の行動を交流し、発展させます。

## 被爆の実相を世界に—被爆者援護・連帯

これまでの被爆者の運動、願い、それに背を向けてきた日本政府。「被爆者の声を世界に」発信し、核兵器廃絶を訴えるためにも、被爆の実相と運動の成果を共有・交流します。

## 大軍拡と平和・くらし

岸田政権は米国の核戦略と一体となり、戦争への準備を推し進めています。今、日本は「戦争か平和」かの歴史的岐路に立っています。大軍拡、大増税、社会保障の切り捨てを許さず、「平和・いのち・くらし」が最優先の政治への転換を目指し、全国のとどろきを交流します。

# 分科会 9:30 ~15:30

## 動く分科会

※ 詳細については、決まり次第チラシ等でお知らせします。

## 青年のひろば

⑥ 私たち青年は被爆者の話を聞ける最後の世代です。戦争への不安が漠然とあおられる中で、未来を生きている青年として平和のため、核兵器廃絶のために何ができるのかを考えます。被爆者のお話を聞き、青年同士で交流します。

## 原発ゼロめざして

⑦ 震災後、エネルギー政策の大転換となる「GX脱炭素電源法」。人類と環境の生存のためにエネルギー政策を見直し、現状と課題について深め、これからのたかいたかに生かす分科会です。

## 平和の危機と気候危機

⑧ 緊急の課題である気候危機。戦争と核兵器は地球環境を大きく破壊します。沖縄の新基地建設、被災したマーシャルの現状など、戦争・核兵器と気候危機の関係を知り、それぞれに立ち向かう運動の交流と発展をはかります。

## 学びと交流のひろば

⑨ <親子対象 おとも参加できます>  
子どももおともいっしょに、78年前に日本に起きたこと、原爆のこと、被害のこと、放射能のことを被爆者の方や専門の医師といっしょに、なぜ?なに?クイズ、役になつてあの日ののはなしを読みあうなど、頭と体と心をつかって学びませんか?

## うごく分科会

⑩ 被爆遺構めぐり (夕方から)

※ 他の分科会と開催時間が異なります。  
※ 別途参加費が必要です。  
※ 詳細は、別途参加案内でお知らせします。

## 【関連行事】

- ・ 映像のひろば
- ・ 科学者集会
- ・ 核兵器なくそう 女性のつどい 2023
- ・ 第50回高校生平和集会
- ・ 教職員平和のつどい
- ・ 自治体労働者平和のつどい
- ・ いのちをえらびとる断食のつどい (広島) ほか



# 原水爆禁止2023年世界大会

## パンフレットで学び、 参加をひろげよう!

学習パンフレット

チェック  
ココを Check!

- 核兵器をめぐる最新の内外情勢、報道ではわからない情報がたっぷり
- 今年の世界大会のポイントをわかりやすく解説
- 被爆78年、いま被爆者が伝えたいメッセージとは？

核兵器のない  
平和で公正な  
世界を

原水爆禁止  
2023年世界大会

独自の視点で  
作成した図表

大手メディアが  
報道しない  
これまでの国際的  
「流れ」を踏まえた  
批判的コラム

2023年世界大会学習パンフレット



2023年世界大会記念パンフレット(原水大)

核兵器廃絶「NO NUKES」と平和＝「PEACE」。米国の「インド-太平洋戦略」ではなく、核兵器使用の危険すら高まるヨーロッパも含めて、「ともに手をつなぎ、「核兵器のない平和で公正な世界」を実現しよう!」という意味をこめました。



原水爆禁止世界大会

〒115-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と環境センター6階  
Tel:03-5564-1500 E: info@no-nukes.jp

World conference  
against A&H Bombs



# 原水爆禁止 2023年 世界大会

## 被爆地から、市民社会の「真の声」を世界に

原水爆禁止2023年世界大会開催も目前!

今年も多彩な海外代表とゲストスピーカーが参加し、ココでしか聞けない世界大会ならではの貴重な経験や情報ももろいただきます。人間の尊厳を踏みにじる核兵器の非人道性、被爆者の声、被爆の実相を世界に届け、「核兵器のない世界」を求める世論と運動をひろげ、私たち市民社会と諸国政府の共同を大きく発展させます。被爆地から市民社会の「真の声」を発信する大会です。世界大会参加を大きくよびかけ、ひろげましょう!

### 多彩な顔ぶれ 海外代表 (敬称略)



アレクサンダー・ククメント

オーストラリア  
外務省  
軍備軍縮局長



ジョゼフ・ガゾン

平和・軍縮・  
共通安全保障  
キャンペーン議長



オレグ・ボドロフ

フィンランド湾  
南岸公共評議会



ライナー・ブレン

国際平和ビュロー  
元事務局長



イ・ジュンキョ

韓神大学  
統一平和政策  
研究所専任研究員



コラソン・ファアロン

非核  
フィリピン連合  
事務局長

国連、禁止条約推進国、非同盟運動国  
からも代表招請中。

核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)、  
国際平和ビュロー(IPB)などの国際  
・地域団体、核保有国や「核の傘」の国、  
NATOで平和運動をひろげる団体代表や  
個人も参加します。

### アジア・太平洋

オーストラリア、フィリピン、マーシャル諸島(核被害者)、  
 Guam、韓国原爆被害者協会、ベトナム、インド

### ヨーロッパ

フランス、イギリス、ウクライナ、フィンランド  
南北アメリカ

日時：2023年8月5-6日（土日）

場所：広島県立総合体育館・グリーンアリーナ

参加：岡田はるか

<報告>

〇5日 広島原爆資料館、被ばく証言を聞く会

被ばく証言を聞く会では、「黒い雨」訴訟をたたかう広島在住の被爆者からお話を伺った。

内容は以下。黒い雨は原爆が投下された後、舞い上がった放射性微粒子が雨で地上に降り注ぐことで爆発範囲よりも広範囲で内部被ばくする原因となった。しかし当時は、内部被ばくということが知られておらず、体調が悪くなっても内部被ばくが原因だとわかる者は少なかった。黒い雨の被害者は政府に原爆症であることを認めさせるために裁判をたたかってきた。2021年、戦後76年目に勝訴し、黒い雨についての被害がついに認められた。内部被ばくは理解されていなかったこともあり、周りの人からの風当たりも強く、タブー視されているなかで仲間をあつめ、何十年もたたかうことは強い決意が必要だった。

〇6日 平和公園碑めぐり、原水爆禁止世界大会 広島デー集会

広島デー集会には1500人が参加。核兵器の使用はいかなる状況でも断じて許されないと、国際社会がその脅威を根絶するためにただちに力を尽くすことを訴える決議「広島からすべての国の政府への手紙」を採択した。特別キャンペーン“被ばく者の声を世界に”では、広島の被爆者、「黒い雨」被害者、米国の核実験で被災したマーシャル諸島・ロングラップ島民代表が被ばくの実相を訴えた。車いすで登壇したサーロー節子さんは、被爆から核兵器禁止条約採択までの自身のあゆみを語り、「次の時代をつくるものは、主権者である市民社会の人びとの意思と行動です」と強調。「核の被害者たちが掲げてきた非核による平和というトーチを受け継ぎ、これまでになく高く掲げてくれる、より若く、より強い手が必要です」と訴えた。ライターで「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」共同よびかけ人の和田静香さんがスピーチ。1954年のビキニ事件を機に起こった原水爆禁止運動を語り「声をあげた女性たちのバトンを受け継いでいきましょう」と呼びかけがされた。核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）のダニエル・ホグスタ暫定事務局長、フランス、ベトナム、フィリピンの代表が発言。核兵器禁止条約への参加を求める甲府市議会の意見書可決に向けた取り組みが紹介された。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 6日(木)	
	支出先	株式会社日本教育新聞社	
	目的・内容・結果等	日本教育新聞購読料 7月分 教育現場の実態把握により子どもたちの教育推進に役立てる事を目的とする	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	2,750
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
		領収証書及び支払証明書添付枚数	1 枚
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

# 領 収 証

日本共産党高知市議団

代表 下本 文雄 様

(コード：544844)

金額 2,750 円

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間 (年月) : 202307 ~ 202307 分として

(自動口座振替)

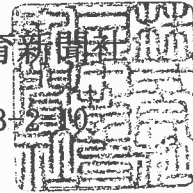
受領日 : 2023/7/6

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社

東京都港区白金台3-2-10

TEL03-3280-7025



ご指定の金融機関の預貯金口座より  
自動振替させていただきました。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 7日(金)	
	支出先	イマジン出版株式会社及びゆうちょ銀行	
	目的・内容・結果等	冊子「Beacon」 夏号、秋号、冬号、春号 4冊 冊子代 4,400円 振込手数料 110円 他都市の自治体の課題等の把握を目的とする	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	4,510
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
		領収証書及び支払証明書添付枚数	1 枚
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	*				*				通常払込 料金加入 者負担
	*				*				
加入者名	* イマジン出版株式会社								
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
	*			¥	4	4	0	0	
ご依頼人	* 高知県高知市本町5-1-45								
	高知市議会 日本共産党議員団 御 様								
料金	/				日 附 印				
					05-07-07 T501000111 2730 ユウ 料金 110円 内税 10%10円 N94210001				
備考	現金扱 (64217)								

この受領証は、大切に保管してください。」

# ご案内

2023年06月23日 頁 1

No. 45993

〒780-8571  
高知県高知市本町5-1-45

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三  
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8  
TEL 03-3942-2520  
FAX 03-3942-2623

高知市議会 日本共産党議員団 御中

## ご契約更新のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
小社刊行の自治体情報誌のご契約更新が迫ってまいりました。ご更新に必要な書類をお送りいたしますのでご査収ください。  
ご更新の場合は、小社にて自動継続手続きをさせていただきます。ご購読を中止されます場合は、お手数ですが至急下記までご連絡をお願い申し上げます。

今後とも、ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。 敬具

◆◆◆◆◆お振込み先◆◆◆◆◆

(イマジンシュツパンカフシキカイシャ)  
イマジン出版株式会社

□□□□□お問い合わせ先□□□□□  
イマジン出版株式会社 経理担当  
TEL:03-5227-1825

# 御見積書

2023年06月23日 頁 1

No. 45993

高知市議会 日本共産党議員団 御中

11184

下記の通り御見積り申し上げます。

¥4,400

イマジン出版株式会社  
代表取締役 片岡幸三  
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8  
TEL 03-3942-2520  
FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	Beacon Vol.94(夏号),Vol.95(秋号),Vol.96(冬号),Vol.97(春号)	4	1,100	4,400
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	4	4,400

# 納品書

2023年06月23日 頁 1

No. 45993

高知市議会 日本共産党議員団 御中

11184

下記の通り納品致します。

¥4,400



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	Beacon Vol.94(夏号),Vol.95(秋号),Vol.96(冬号),Vol.97(春号)	4	1,100	4,400
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	4	4,400

# 請求書

2023年06月23日 頁 1

No. 45993

高知市議会 日本共産党議員団 御中

11184

下記の通り御請求申し上げます。

¥4,400



行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	Beacon Vol.94(夏号),Vol.95(秋号),Vol.96(冬号),Vol.97(春号)	4	1,100	4,400
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	4	4,400

振込口座 イマジンシユツパン(カ)



様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 7日(金) /	
	支出先	日本労働者協同組合連合会センター事業団高知事業所	
	目的・内容・結果等	労協新聞購読料 5～6月分 政務活動に関わる情報収集を目的とする ※月額固定の為日割りなし	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	900
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 証 日本共産党 高知市議団 様 No. \_\_\_\_\_

金額

900-

内 記  
 現 金  
 小 切 手 /  
 手 形 /

但共協業所開令和5分6月分  
 令和5年7月7日 正に領収いたしました

消費税額等(%)

消費税額等(%)

日本労働者協同組合  
 登録番号 ケンター事業団高知



活動内容報告書兼  
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 10日(月) /	
	支出先	(株)富士書房	
	目的・内容・結果等	都市問題 7月号 他都市のまちづくりはじめ都市問題に関わる調査を目的とする	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	825
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 書

日本共産党高知市議団様

2023年 7月 10日

¥ 825-

但し都市問題 上記の金額正に領収致しました

7月号

新刊書籍雑誌  
高知市本町生手目1番46号  
(株) 富士書房  
代表取締役 五藤 栄一郎  
TEL 873-3570  
FAX 872-2141

房

請 求 書

日本共産党  
高知市議団様

¥ 825

株式会社 富士書房  
五藤 栄一郎  
高知市本町4-1-46  
TEL 873-3570  
FAX 872-2141

区分	金額	備考
前残		
今月分	825	
計		

振込先

株式会社 富士書房

上記の通り請求いたします

令和 5年 7月 7日

担当